大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可　（日）　二十日發行　昭和八年五月二十一日　新京日日新聞　（日曜日）　第三千七百三十一號　（一）

夕刊
新京日日新聞
定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話 三〇〇〇番・五二二三番
發行人 十河榮忠男
編輯人 松本
印刷人 谷啓二郎

カメラの御用なら
中谷時計店
新京日本橋通一九
奉天春日町

十箇年計畫で 國內測量に着手
軍政部に測量課新設

滿洲國軍政部では陸地測量法の制定と共に部內に測量課を新設、課長に吉林省測量課長紫占春氏を任命、陣容を整へ滿洲陸地測量本部と協力、全滿十箇年測量計畫に準據して北は興安嶺より南は東邊道熱河滿支國境に亘る地形測量に積極的な活動を開始することとなつた

出光海軍少將 今夜着京

遣外海軍部隊檢閲の爲、長き途より御差遣の出光海軍少將は廿日午後七時五十分着京廿一日滯在廿二日飛行機にてハルビンに出發する筈である

滿鐵傍系各社 株主定期總會

〔大連十九日發國通〕滿鐵傍系各會社の定期株主總會は左の如く開催される

一、撫順炭坑販賣　廿日
一、日滿倉庫　卅一日
一、福昌華工　卅一日
一、南滿瓦斯　卅一日
一、營口水道　廿五日
一、昌光硝子　廿五日（東京）
一、滿洲紡績　廿五日（東京）
一、金福鐵路　卅日

私立學校令を制定し
全滿私立學校の監督統制を圖る

滿洲國文敎部では全滿各地の私立學校の監督統制を期するため私立學校令を制定、近く法制局の審議完了を待つて公布される筈であるが、內容不良なる諸私立學校に對しては斷乎として閉鎖を命じ、官公立學校と協力して王道敎育を徹底せしむることとなつた

一月以降三月迄の 米對滿貿易狀況

今回滿洲國財政部より發表せられたる三月の貿易統計表に依ると今後滿洲市場が米國にとつて非常に有望な市場であつて、又滿洲國が門戶開放機會均等の方針を守り汎く外國品を歡迎してゐることを如實に示してゐる

本年二月中米國より滿洲國へ輸入したる商品の價格は日本と支那とを除く列國中第一位の多額を示したのであるが、三月中も亦依然第一位を示して居り、而して一月以降三月末迄の米國より滿洲國への輸入總累計は、邦貨にて約九百萬圓、海關兩にて約五百五十萬兩となつてゐる

本年末迄此程度を繼續し、夫れ以上の進展を見ないとしても尙年末の累計は、二千二百萬兩となり、事變前たる昭和五年中の米國よりの輸入額二千萬海關兩を遙に超過することとなる、況んや目下の狀勢から考ふれば、米國よりの滿洲國輸入は益々增加の見込ありと見られてゐる、加ふるに右の數字は米國よりの直接輸入品のみを示すものであるから、日本又は、第三國を經て輸入せらるゝ米國製自動車及機械類等を合算すれば、本年中の米國品の滿洲國への輸入額は多額に上るものと見られてゐる

武者小路子 トルコ大使任命

〔東京十九日發國通〕齋藤首相は、午後四時參內、武者小路氏をトルコ大使に仰付けらるる件、上奏後御裁可を仰ぎ退下した

內田外相 ハワード、チヨペル氏を招待

〔東京十九日發國通〕內田外相はハワード、チヨペル氏を主賓として官邸で午餐會を催した

吉長線九站 混保取扱開始

吉長線九站において川豆の輸送漸く旺盛となつたので來る二十一日より滿鐵混合保管の取扱を開始する由

印度紡績界 課稅即行論下火か

〔東京十九日發國通〕日印協會着電によれば、紡績界の課稅即時論は最近衰へベンゴール商工會議所會頭サアー・カンガ氏は日印兩國が偏狹主義を排し密接な關係を破壞するは好ましからずと印度實業家が日本が印度の幼稚な產業を脅かさぬ樣輸出統制を希望するこの妥協的意見を新聞に發表した

熱河經濟事情（六）
關東軍顧問 鈴木穆氏述

產物及貿易

第五は產物及貿易を一瞥して見ますと主なる輸入品は外國產として綿布、石油、綿糸、砂糖等で又內國產としては綿布、綿糸、紙、茶、砂糖、小麥粉、煙草、燐寸、綢緞等であります

輸出は高粱、粟、大豆、[illegible]蕎麥、麥、うるち米の[illegible]他名產として黑山羊[illegible]皮が出ます、北[illegible]方面より[illegible]入付けに來[illegible]ます。然し熱河の最も重要なる產物は阿片であります、四、五年前に支那國民政府は禁煙令を實施して阿片の吸飮を禁じたのでありますが熱河省政府は却つて阿片原料の栽培を奬勵しました、省政府の奬勵と其耕作の利益なることに依り阿片の作付反別は年々增加して民國十九年九月即ち昭和五年には我が三萬二千町步位と云ふことですが之は其の六割方多く約[illegible]萬町步程であります、平[illegible]、[illegible]、凌源、朝陽及赤峰の四[illegible]が最も盛であります

阿片の[illegible]額は全省を通し少くとも[illegible]二百四十萬斤此の原價約[illegible]千一百萬圓と云はれ農家の收益は他の作物に比し莫大にして結局我が一反步當りの收入銀の五十七元になると云ふことです面白いのは阿片の稅金であります、禁煙罰金といつて阿片栽培者から此の罰金の名目で稅を取るのでありますが、政府が頻りに阿片の栽培を奬勵しながら罰金を取るということも支那でなくては見られぬ圖です、殊に此の罰金徵收所は禁煙局と云つて財政廳より獨立し湯玉麟の長男がそこの長として直かに罰金を徵收して居りました總計は約五百萬元に上ると云ひます

熱河省の財政は總歲入約六百萬圓でありますから阿片が殆んど八割强を占めて居ります阿片の罰金で政治をしてゐたとも謂へます

農業

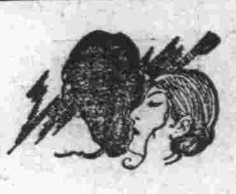
第六、農業でありますが大体漢人の手に營まれます、畜產業は蒙古人の獨占であります漢人が此地方に急激に入込んだのは約四、五十年前露國の南下に對抗して積極的に支那が植民策を實行した以來のことで其爲蒙古人の放牧地は次第に漢人の爲農業地に開拓せられて今日は赤峰の北方砂土地帶を除いては殆んど全熱河が農耕地となりました農產物の主なるものは大豆、小豆、高粱、粟、大麥、小麥、黍、蕎麥等でありまして胡麻、甘藷、馬鈴薯、麻等も產出し西瓜、桃、梨等の果實類も相當に出來ます

蒙古人の農業が極めて原始的で地力が消耗すれば他に轉ずるといふ有樣なるに比し漢人の農法は休閑農法又は輪作農法を適當に用ひて地力の消耗を防ぎつゝ大事に土地を利用します、較近、承德と平泉間の村落中山中に貯水池を設け灌漑をし米作を試みるものありと聞きます

然し一般に地勢上米作の普及することは困難かと思はれます

支那農民は農業の傍副業として牧畜をなすもの多く進歩せし農業地帶程副業旺盛の有樣でありますから仮へ放牧地が減じて蒙古人の畜產業が漸次衰減するとも副業の牧畜業は愈々隆盛となりまして羊毛の如きも將來熱河省の重要の特產たることは疑ひないと思はれます

遊牧は蒙古人の專業で昔時はこれに依つて相當の富をなしたる者も少なく無いのでありますが漸次政治的並に經濟的に漢人から壓迫せられ放牧をなし得る地域も漸次減少され今日は遊牧地帶と稱する處も無い有樣で昔時の如く盛んではありません



珠玉を碎く
吉井勇 （高根秀浩畫）
禁無斷上映上演

（二）

送別會（二）

市川篤之助が來たのは三語樓が粘り着くやうな調子で、世相スケッチといつたやうな「九段八景」を演つて壇を降りると、殆ど同時位だつた。

「やあ、何うも遲くなりまして……」

三語樓に對する拍手の音がまだ消えるか消えないうちに入口の方でさう言ふ男性的な太い聲が聞えたので、その近くにゐる人達は不圖その聲に誘はれたやうに振り返つた。そこには髪を綺麗に分けた篤之助が、紗の紋付に絽の袴の役者とは思はれないやうな堂々たる風采で、目尻のところに愛嬌のある笑ひ皺を寄せながら突つ立つてゐた。

「やあ、今度は大分滯在ですな」

さう言つて眞先に立ち上がつて篤之助の傍に寄つて行つたのは、吉川と言ふ市會議員で、或る劇場の顧問辯護士もしてゐる、もう半白の老紳士だつた。

「いや、唯ちよつと見物に行つて來るだけのことです」

篤之助はちよつと白い齒を見せて微笑しながら言つた。

「それにしてもこの暑いのに大變ですな。何處まで行く豫定なんです」

「さあ、まだはつきり判らないんですが、長春までは極つたやうです。ひよつとするとハルビンまで行くことになるかも知れません」

「ほう、ハルビンまで……。それは大變だ」

そんな話をしてゐる間にも、遠くからちよつと首を下げるものや傍に來て丁寧に挨拶をするものがあるので、篤之助はかなり忙しない思ひをしてゐた。が、間もなく貞山が扇子を搖すりながら壇の上に登つて來て、直に朗々とした氣持のいゝ調子で義士傳の中の「大高源吾」を讀み始めたので、みんなの目は自然そつちの方へ向けられてしまつた。篤之助も空いてゐる椅子を見付けると、それに腰を下ろして、黒地の支那扇を開けてしづかに白麻の襟を重ねた胸の邊りを扇ぎながら、ぢつと貞山の講談に聽き入つてゐた。

講談が終つて、貞山が拍手に送られて引つ込んで行くと、待ち構へてゐたやうに緞帳のやうな幕が引かれて、當夜の幹部の一人である、或る劇場の幕內主任をしてゐる男が、

「どうぞ食堂の方へおゐでを願ひます」

と言つて案內をした。客は最初のうちは互に讓り合つてゐたが、そのうちみんなぞろ〱と、食堂の方へ流れ込んで行つた。

食堂では、主賓のテーブルを眞ん中にして、幾つものテーブルが、具合よく幾列にも配置されてゐた。白く滑らかなテーブル掛の布、銀色に鋭く光つた食器、紅、紫とり〱に美しい盛花——さう言つたものが、何だかこの陰鬱な、曖昧のやうな感じの廣間とは不調和なやうに、きらびやかにそこに並んでゐた。どんよりと曇つたやうな照明も、かへつてそれらの色彩の上に艶めかしいやうな陰影を與へた。

暫らくの間は、騷がしい話し聲や、軋らすやうに椅子を動かす音や、さう言つたもの音が聞えてゐたが、そのうちそれがすつかり鎭まつてしまふと、後は唯ボオイの歩き廻る靴音だけになつた。

と、丁度前菜の皿がボオイの手で、取り片附けられ始めてゐる時だつた。また前のやうに引かれてあつた、緞帳めいた幕の蔭で、何やらさゝやいて笑ひ合つてゐる聲が聞えたかと思ふと、後から押し出されるやうにして、一人の女が現はれて來た。

女は二十五六位の、ひどく派手な目鼻立をした美人で、白いのが目立つほど白粉が濃かつた。額で縮らすのが惜しいほど多い髪を、形のいゝ形に結び上げてゐるのが、豐な感じを見るものに與へた。

「あゝ、京子が來ましたよ」

「相變らずこつてり粧りだな」

そんな言葉が、方々のテーブルで囁かれた。

臨時出張

時日 自五月二十一日（午前八時より）至五月二十三日（午後十時まで）

場所 新京太子堂

初夏向 呉服 洋品 雑貨 大賣出

呉服部 愈々充實せる

單衣訪問服
散歩服
京染小紋
西陣御召
本湯銘仙
半襟
モス着尺
女單衣帶
ジヨゼツト着尺
絽兩褄模様
浴衣種々
文化帶
名古屋帶

洋品雜貨部

特選クレープシャツ
パジャマとガウン
特製ガーゼ肌着
紳士用防水洋傘
ハートマントランク
レースハンカチーフ
本パナマ帽子
新型麥稈帽子
新型プリントタイ
ピッグスキン靴
新柄ワイシャツ
新型パラソル
新型日傘
流行子供服
婦人子供帽子
ベビー洋装品
夏ショール
ベルト
パンドバックル

滿洲國の初夏を飾るにふさはしい夏季品を各產地より大量仕入嶄新な、呉服、百貨、一切を取揃へ製產原價を無視した最格安品を山と陳列して皆様の御來店を御待ち致して居ります

外に 大見切品は 半額にちかい品 山と積み上げて

三井呉服店

反蔣熱遂に爆發
敗殘列車に爆彈投擲
天津全市混亂の坩堝と化し
支那戒嚴令を布く

（天津十九日午後八時三十分發國通至急報）醞釀されつゝあつた反蔣革命軍は遂に旗擧げの口火を切つた、十九日午後八時唐山で反旗を飜へした李甲三の一味約八百名は突如天津東停車場に現れ停車中の列車に爆彈を投げつけたが、右爆彈は轟然たる大音響と共に一ケ列車を粉碎して忽ちこれを燒きつくし、猛火は構內のブリツヂにも燃え移り、目下盛んに延燒中である反蔣軍遂に起つと見て支那街より外國租界に避難する者引きも切らず蒸暑い重い雨雲の下に市中は今や大混亂に陷つてゐる

死者百名を越へ
天津鼎の湧くが如き大混亂

（天津十九日發國通至急報）東停車場の列車爆破で、折柄同列車は敗殘兵が滿載されてゐたので、死者百名を下らず、列車三輛は物すごく燃え上り、同停車場附近の我憲兵分遣所の窓ガラスも爆音のため破られ、停車場一帶は大混亂を呈して居る、支那側の衞隊、保安隊は全部出動特別戒嚴令が布かれ、通行人の一人々々を虱潰しに取調べて居る

天津市中　暗黑化

（天津十九日發國通）各商店は一齊に消燈しぴたりと門を閉ざし雨雲低く垂れた市中は正に殺氣を含んだ靜けさである

日本租界內の　非常警戒

（天津二十日午前一時二十五分發國通至急報）支那街に反蔣暴動が勃發したので、日本租界警察當局は直ちに署員の非常招集を行ひ、支那街との境界にある鐵門は總て閉鎖の上租界內の警戒を嚴重にし、午前零時以後は行人を一々誰何して居る

（天津十九日發國通至急報）十一時四十分闇を衝いて砲聲俄かに轟き渡りたるため全市は全く不安に閉され、日本租界の要所々々は通行止となり、戒嚴令下にある支那街と共に死の街の靜けさを呈した物凄き風のみ吹き募つてゐる

戒嚴令布かれ　死の街と化す

（天津十九日發國通至急報）午後八時東停車場に投ぜられた爆彈は轟然、炸裂爆音全市に響き亘るや、支那街は直ちに戒嚴令布かれ、交通は全く杜絕された

（天津廿日午前零時十五分發國通至急報）時正に十二時、砲聲は轟然と支那街三不管方面に響き亘り全く上を下への大混亂を呈し、引續き砲聲殷々と闇を透して不安を益々加へつゝあり

支那軍出動し　午前一時尙ほ交戰中

（天津二十日午前一時三十分發國通至急報）支那軍隊は引續く爆彈事件のため遂に出動して三不管方面に潛伏中の反蔣分子と交戰し、その一部を逮捕したが彼等は何れも便衣隊で爆彈を以て支那軍隊に應戰してゐたものであり、午前一時過ぎに至るも尙兩者は交戰を續けてゐる

漸く銃砲聲衰へ
不安と動搖の中に夜は更る

（天津廿日午前二時十五分發國通至急報）支那軍隊は支那街各所に蜂起した反蔣軍と交戰約五時間に及んだが、午前零時頃より銃砲聲漸く衰へるに至り、各所に於て反蔣分子は銃殺又は逮捕されたが、その大部分は黑暗に紛れて潛伏せるものの如く、斯くして不安と動搖の中に夜は更ける

依然戰備を　續く支那

古北口正面に於て最後迄抵抗してゐた中央軍に屬する第二師、第二十五師、第八十三師も西部隊の爲に密雲附近に於て擊破され北平街道を南方に退却中である、何應欽は北平を中心に第一師、第四十四師、第八十七師八十八師、八十九師等總兵力約七萬を集結し依然として機を見て攻勢に出るべき態度を失しては居らぬ從つて最近妥協停戰交涉等は輕々しく信じられぬ

敵の各軍　後退また後退

坂本部隊の爲に徹底的の打擊を受け結局南京政府の爲にお先棒に使はれた萬福麟の冀東北軍は逐次退却して[illegible]台附近に集結し爾後天津、塘沽を避けて柳村、北倉方向に移動を企圖してゐるが、坂本部隊主力の爲に全滅に近い迄擊破された王以哲軍の敗殘兵は早くも天津北方地區を彷徨してゐるので各所に立札を立て柳村附近に集合を命じてゐる、王以哲軍が斯の如き大損害を蒙つたのは與城鎭、鐵廠鎭附近に居つた[illegible]師が不戰後退した爲であると互に責任を轉嫁しあつてゐる、宋哲元軍も隨所で服部々隊並に坂本部隊に擊破され遵化、石門鎭から薊縣を經て西南方に退却を續けてゐる、商震軍は平谷附近に集結し一時密雲東方地區に移動したが再び平谷附近に後退した

灤西の民意　何應欽を離る
民衆の日滿支提携氣運濃厚

（北平十九日發國通）何柱國の逃亡により同軍大部分の申し出で何應欽はしきりに各軍を增援し密雲、永平間軍用道路の大破壞を爲さんと總動員中だが民意離れ、日滿支提携の平和的民衆運動の氣運濃厚となりつゝある

黃郛北上は
抗日より妥協への第一步
今後の行動注目さる

（北平十九日發國通）重大使命を帶びて北平に到着した黃郛は果して何を齎したか、此の疑問符を解く鍵として彼の行動は各方面から注目されて居る、今や支那は對日抗爭の徒に人心を刺戟し、北支の動亂惹いては中央政府の地盤に一大脅威を感ずるを虞れ、蔣介石の意思を代表して來平したもので、對日妥協の第一步と見られて居る

一、灤東一帶を日滿兩軍に移讓する事
一、古北口より前進中の日本軍に對しては密雲で喰止める事
一、黃河以北に緩衝地帶の行政機關を設置すること

等主なる點で、右案は南京に於て蔣介石が有吉公使と會見後決定した方針と見られて居るが、果して右の如き範圍で滿洲國の永久的治安が維持されるか、日本軍の滿足すべき妥協案であるか疑問である、然し尙日本軍の前進の場合を考慮し、目下何應欽と協議中であるが、何れにせよ、支那の永久的抗日方針より對日妥協への一大轉換として注目に價するものである

軍は聲明通り　邁進するのみ
關東軍某幕僚談

關東軍某幕僚は語る

黃郛の北平入りと共に支那側は頻りに日本軍との妥協成立を宣傳し例によつて支那一流の詭辯を弄して對外策に腐心してゐる樣であるが當の責任者である關東軍の關する限りは未だ正式の交涉に接して居ないばかりか敗退した敵は隨所に集結して今なほ挑戰的態度を改めず、從つて關東軍としては依然前聲明の主旨に向つて邁進する一途あるのみ

北滿戰死者
論功行賞六月上旬

（東京十九日發國通）滿洲事變第七回目の北滿戰死者七十名の論功行賞は、賞勳局で審查中であるが、來月上旬御裁可を仰ぎ發表の筈である

政局緊張で　內相西下を延期

（東京十九日發國通）山本內相は廿日東京驛發西下の豫定であつたが、五、一五事件を楔機として政局緊張するに至つたので當分延期する事となつた

閑院總長宮殿下　御參內　密雲占領を　御報告

（東京十九日發國通）閑院宮殿下は、午後一時二十五分參內、皇軍密雲占領及び今後の作戰につき奏上、御退出遊ばされた

吉黑兩省に　蒙古人官吏を採用
舊蒙古地域の行政に當らせる

滿洲國が獨立するや、古き傳統を有する蒙古人に對しては蒙古特殊の事情に基き政上よりこれを『區別』して興安省を設置、蒙古人に對する特殊行政を敷いて來たので、蒙古人の滿洲國の王道政治に對する憧れと感激は非常なものである、然し舊蒙古地域にして興安省に屬せざる黑龍江省內の北郭爾羅斯、杜爾伯特、依克明安の三旗及吉林省に屬する南郭爾羅斯旗蒙古人は舊政權時代に民族的感情から漢人に壓迫されるたので現在尙所管官廳たる黑龍、吉林省當局との間に面白からざるものがある如く興安省直轄地として興安省に編入を要望して居るので、興安省では、民政部間に於て種々目下協議中であるが、舊蒙古に就いては、興安總署總長が總理を補佐する事を規定してあるので實際上は、興安省に屬するに非ならず、特に他省內に興安省の飛地を作るは五族協和の實を擧げる上より又行政上より見ても面白からざる『現象』であるので結局現在の制度に依り吉、黑兩省當局に蒙古人官吏を起用し、これら舊蒙古地域の特殊行政に當らしめる事となる模樣である

市中大混亂
我駐屯軍非常警備につく

（天津二十日發國通）二十日午前零時反蔣分子と反對黨の間に衝突起り天津の支那街全般に亘り銃聲、爆音隨所に轟き形勢次第に惡化しつゝあり我警局は駐屯軍の一部の應援を得て非常警備に入り、午前零時を期して日支境界線の警戒をなし、支那街との交通を遮斷した、右は今回灤東で獨立を宣言した李甲三の便衣隊が天津を乘取らんと計畫し保安隊と衝突を起したものである支那街住民は外國租界に逃げ込み大混亂を釀してゐる、反蔣派便衣隊は午前二時南門を占領した

北平を隔る十三里　坂本部隊薊縣に入る
西部隊また順義の線に殺到

（山海關十九日發國通）玉田に入城した坂本部隊主力は松田部隊の後を追ひ前進を繼續し北平より十三里の地點薊縣に入城した

（奉天十九日發國通）西部隊長は十九日全軍に總攻擊の命令を下し、川原、長瀨、早川の各部隊は洪河の如く順義の線に殺到しつゝあり、敵は北平方面に潰走した

（奉天十九日發國通）密雲を突破した川原部隊は破竹の勢で敵を急追し十九日午前十時懷柔を占領した

園公の態度で　政局の動向決せん
不安なる政局豫想

（東京十九日發國通）齋藤首相の園公訪問で政局に重大なる動きを示さんとす

『首相』としては必ずしも藏相留任を確信するに非ざる故、園公訪問の用件中には藏相辭任の場合は如何にすべきか、藏相を補充するか、藏相と同時に政友閣僚辭職の場合改造して行くか、此際は解散を豫期せねばならぬが、非常時解消せざる今日差支無いか等に就き園公の腹を探り同時に轉換方法あらば、指示を請はんとするものと觀られ、若し園公が積極的に支持せずば解散を賭して繼續する勇氣無き模樣で高橋藏相の心境不明の今日、首相の進退も不明確で首相自身も此點に不安あり『今日』の閣議にも關係になるべく在京して欲しいと云つた由である

齋藤首相　興津訪問

（東京十九日發國通）五、一五事件の發表による政局の前途に對する善後方策について決意をなし政局安定策を講ずる必要を生じたので、首相は廿日朝東京驛發沼津御用邸に伺候、御靜養中の皇太后陛下の御機嫌を奉伺したる後、興津の西園寺公を訪問時局對策につき意見を披瀝老公の意見をも聽取することとなつたが、園公を訪問するのは內外重大時局に鑑し、齋藤內閣の使命未だ終了せざるものあるため、今後尙居据つて政局を安定せしめ難局打開の責に任ず

五、一五事件　主犯現役五名休職

（東京十九日發國通）五、一五事件の海軍被告中主犯の現役五名は、待命期間滿了の爲本日休職となつた

次のオリンピツク大會は　是非東京で
渡歐の途にある　嘉納治五郎氏談

我が柔術界の最高權威貴族院議員嘉納治五郎氏は歐洲行の途上二十日午前八時着來京官民多數の出迎を受け滿洲屋旅館へ投宿し、好々爺然たる氏は往訪の記者に語る

目下新京は世界の視聽を集めてゐるので再認識をすべく來京したわけだ、まだ着いたばかりなので何んとも言へぬが溌剌たる氣充ち新興の氣分が溢れてゐる事を切實に感じた、今回の歐洲行は、六月ウインナに於て開催される第十二回オリムピツク打合會と十月マドリツドで開催の列國議會同盟會議に列席なのだ、其間歐州各國を廻り日本の文化、柔術等を廣く紹介したいと思つてゐる第十二回オリムピツク大會を東京へ持つて行く事は相當至難だ、順序から云へばローマ開催の方が至當かも知れない兎も角朝野の要望をもつて來たのだから大いに奮鬪するよ、東京に開催する樣になつたら大成功だらう

なほ同氏は二十日滯在武藤軍司令官を初め鄭國務總理宇佐美顧問と會見意見の交換を遂げ二十一日午前八時四十分ハルビン經由ヨーロツパに向ふ筈である

人事往來

▲坂西利七郎中將二十日午後七時五十分來京中央ホテルへ
▲田中千吉氏（前大連市長）二十日午後四時二十分旅館へ
▲日中內務局長（錦東廳）同上
▲竹中理事（滿鐵）二十日午後三時三十五分來京國都ホテルへ
▲康德川氏（濱江地方法院廳長）十九日正午來京
▲熙洽財政部總長同上
▲丹桑布氏（土默特左旗札薩克郡王）十九日午後二時三十五分來京
▲江口國有財產科長（財政部）十九日午後七時五十分歸京
▲小磯中將（關東軍參謀長）十九日午後十時奉天へ
▲伊勢軍醫總監（關東軍々醫部長）二十日午前九時南行
▲木下中將（予備）同上
▲駒井德三氏（滿洲國參議）二十日午前八時來京
▲嘉納治五郎氏（貴族院議員）同上
▲高山東拓總裁同上
▲出光海軍少將（侍從武官）二十日午後七時五十分來京の予定

團体

▲東京府立第三商業學校生三十三名二十日午後三時三十五分來京
▲台灣新聞社屯墾視察團二十三名二十日午前八時四十分ハルビンへ
▲防府商業生（山口縣）五十九名二十日午前六時四十分來京同午後十二時四十分南行
▲衆議院議員慰問團十八名二十日午前八時四十分ハルビンへ
▲岡崎商業生五十六名二十日午前六時四十分來京同午後零時四十分南行
▲福岡西南學院十一名二十日午後一時三十四分來京
▲朝鮮教育團十四名二十日午後二時三十九分來京同四時三十分南行

けふの銀相場

鈔票 金票	[illegible]
大洋 金票	[illegible]
國幣 鈔票	[illegible]

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片三分一
同 遠期	一八片一六分九
紐育銀塊	三四仙八分一
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

▲綿花

米綿 現物	[illegible]
七月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
印棉 ブローチ	[illegible] 留比
ベンゴール	[illegible] 比
オームラ	[illegible] 留比

スチール株　アナゴンダ株　[illegible]

▲上海標金

昨止値	[illegible]
爲高値	[illegible]
安値	[illegible]
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向　賣値 一志[illegible]　買値 一志[illegible]

▲上海紐育向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲大連金鈔票　現物 [illegible]　近期 [illegible]　遠期 [illegible]　付値 [illegible]　寄值 [illegible]　步値 [illegible]

▲大連上海向　止値 [illegible]　高値 [illegible]　安値 [illegible]　引値 [illegible]　出來 [illegible]

▲大連營口向 [illegible]

▲大坂株式　株 [illegible]　新東 [illegible]　新鐘 [illegible]　新紡 [illegible]

▲同短期　新東 [illegible]　新鐘 [illegible]　大入 [illegible]

▲大連株式　新品 [illegible]　鈔 [illegible]　五品 [illegible]

▲大阪三品　當限 [illegible]

▲大阪棉花

六月限	[illegible]
七月限	[illegible]
八月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十月限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪切米　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲橫濱生糸　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲仁川明米　現物 [illegible]　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲神戶豆粕　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連特產

●大豆　寄付 / 引値：五月限、六月限、七月限 [illegible]

●豆粕　袋入、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

●豆油　現物、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限 [illegible]

●高梁　現物、六月限、七月限、八月限、九月限、十月限 [illegible]

各地市場

▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]

▲阪神日英爲替　賣値 一志二片[illegible]　買値 一志二片[illegible]

▲哈爾賓特產

●大豆　六月限、七月限、八月限 [illegible]

●小麥　六月限、七月限、八月限 [illegible]

▲カルカツタ麻袋　青麻筋 [illegible]　筋 [illegible]　替 [illegible]

▲大連麻袋　現物 [illegible]　十月限 [illegible]　出來高 [illegible]

新京市況

大豆 現物	[illegible]
大豆 出來高	[illegible]
高梁 現物	[illegible]
高梁 出來高	[illegible]

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票	[illegible]
大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
大洋對鈔票	[illegible]

登録 森永ミルクキャラメル
よい菓子を安心して買へる店

サテ明日の日曜は？

本春劈頭を飾る オール新京對大連實業野球に

大屯には娘々祭り 長春座のナンセンス映畫も好評

青葉若葉の風薫る新京五月、暑からず寒からず郊外散策の好季節、あすの日曜日などは逝く春を惜む一日の行樂で西公園あたりの賑ひが想像される誠忠碑前では佐賀縣人會の家族會を始め幾多の催しがある

野球戰

殊に新グラウンドでは遠く大連から遠征して來た實業野球團を新京野球倶樂部が邀撃するといふ野球ファンにとつては見のがすことの出來ぬ絶好の觀物、さぞやファンの血を沸かすことであらうその陣容を見ると

○大連實業
▲監督　前田、マネーヂャー、宮崎
▲主將安藤（兄）
▲投手　岩瀬、吉田、副島、中島、石井
▲捕手　武井、渡邊
▲内野手　松木、田井、野原　中島、上本（安藤）弟
▲指導員　立石、安藤（弟）因　藤比沙利

○新京野球クラブ
▲監督　石鍋、マネーヂャー、川上
▲主將　松田
▲投手　藤井、高橋
▲捕手　杉田
▲内野手　小幡、藤戸、小野　田中、安田
▲外野手　中川、淺香、川田　三輪、猪口

試合開始は午後一時因に入場料は大人本券一圓外野五十錢婦人券五十錢、軍人學生三十錢である、これからは野球シーズンに入り外來チームも相等ある豫定、一々入場料を拂ふと高價につくが新京野球倶樂部後援會に加入すると市側個人六圓、滿鐵社員四圓、市中例二十人以上の團体申込みは五圓に割引になるから今年のシーズン中はそれで大威張りで見物が出來る

娘々祭

尚又二十日から始まつた南滿線大屯の皇豐山景雲觀の娘々祭は二日目ですべての催し物などすつかり準備が整ひ大賑ひを呈するであらう、滿洲國が五族協和王道政治の實際を普く宣傳するためにラウドスピーカーを特設して夜にかけてラヂオの放送を行ひ或は法樂芝居輕口さては打上花火の中に引換券を入れて福徳籤を試

大屯の娘々祭　新京驛は押すなく　一流所の俳優が奉納芝居

大屯皇豐山娘々廟の大祭禮は愈々二十日から五日間開かれるが、この機會に大新京郊外の行樂地として選定された皇豐山見物を兼ねて押出す人々は非常な數に上るべく、殊に今年は滿鐵が運賃割引の外、滿洲國政府、協和會、經濟事情案内所等が擧つて力瘤を入れて居り新京から一流所の俳優團大一座が乘込んで奉納芝居を催し、これに有名な落語家が多數參加して興を添へる外、路傍には露店商人が軒を並べ、又彩票入りの煙火を打上げるなど、當日は賑を極めるであらう

驗場飼養の種豚を農家に與へるなど近郷近在の人氣を集め毎日何萬と知れぬ參詣者があり新京鐵道事務所は乘車賃五割引を以て乘客の誘引に努めてゐるつまり新京を發し大屯に着きそこから大山屯麓まで輕油車が間斷なく運轉されそれで往復してたつた三十五錢である家族づれの散歩などはあすの日曜日が最も好適であらう、新京驛からは左の如く一時間に一往復で臨時列車を運轉してゐるから非常な便利である

一、五時二十分
一、六時四十分
一、八時
一、九時五十分
一、十二時四十分
一、十四時二十分
一、十五時四十分
一、十七時五十分
一、十八時五十五分

映畫ナンセンス

又若し雨が降つた時は長春座の松竹映畫がすばらしい好評であつた十九日夜の如きは大入滿員であつたそのナンセンス映畫デーが晝夜に亘つて開催されるプログラムはお太衞門主演、天野及一武井龍三俵平八郎、歌川絹枝小川雪子、都さくら助演の「無宿深編笠」全巻と結城一郎阪本武、若水絹子、若水照子、突貫小僧、光川京子、市村美都子河村黎吉共演の「與太者と藝者」全巻、どちらもナンセンス味たぷりな肩の凝らぬ觀賞にふるはしいもの、無宿深編笠は空腹の浪人修之助、義侠から賭場へ飛び込んだが悲しいかな愛刀は竹光危く彼の身がと云ふところで天の神儀が彼を救つた……與太者と藝者は沒落した主家再興のために深ぐましいまでに努力と忠勤をつゞける三人しかも與太者獨特の朗らかな笑ひと純情との笑ひの中に輝く涙、添へるに實寫もの、松岡全權の歸朝に横濱入港から東京の大歡迎の實況、料金は階下六十錢均一で開放する

明日の天氣　絶好の散策日和　大屯へグラウンドへ

猫眼の如くに轉變きはまりない滿洲の天候で暖かい春の光に浮きたつてゐた

＝新京＝の空も十九日より急激に惡化し強風は黄塵を吹き巻き道行く人々は砂の洗礼を受け目をおゝつてゐたが二十日は早朝から薄墨を流した樣な今にも泣き出しそうな空模樣で人々は一樣に天を仰ぎ明日に迫る日曜を思ひ歎息してゐたがさうくゝ正午頃からポツくと小雨が降り出し温もぐつと下つて來た二十一日の日曜日に行はれる大連實業團對全新京の本年度の劈頭を飾る野球試合を樂しみにしてゐたファン連中はベチャンチコで泣づらをかいてゐるやうだが喜べ

＝明日＝は絶好の野球日和だそうだ、雨もあがり風も稍々ないで曇天からもれる温い日光にファンを熱狂させると測候所は保證してゐる一家擧て行こう西公園グランドへ大屯へ

瀋海線木橋流失　列車不通

【奉天廿日發國通】十六日海線英額門、水溝洞水廉洞皐子間の木橋は、降雨の爲流失直ちに修理班を急派復舊工事を急いだ結果、十八日復舊したが、十九日午前六時三十分草市山城鎭間の木橋又復流失目下修理中であるが、之が爲列車運行は一時停止の止むなきに至つた

「憲兵の歌」募集

滿洲事變以來關東軍と唇齒輔車の關係を保ち絶大の功蹟を納めて來た關東軍憲兵司令部では、全滿憲兵の士氣を鼓舞しその精神をシンボライズする憲兵の歌を募集することゝなつた、同司令部麾下の憲兵は前線出動に際しては、一般の將士と同樣第一線に立ち諜報勤務及び軍規維持の重要任務に服し、常に討匪行の最尖端に立ち、又原地にありては反日滿運動の防壓及び治安維持思想取締等に不眠不休の努力を續け、その使命たるや眞に皇軍の神經系統を形成するものである、憲兵の歌はこの活動を端的に表現する勇壯活潑なるを良しとし、司令部では近く應募規定を定め一般より募集し、永く憲兵の愛誦歌たらしめる筈である

瀧川教授問題　京大學生教授會を支持　鳩山文相に聲明書手交せん

【京都十九日發國通】瀧川教授問題に從來沈默を守つて居た京大學生は問題の惡化につれ本日正午法學部有志大會を開き懇談協議の結果滿場一致教授會の方針を支持するに決定聲明書を作り廿日京都驛通過の鳩山文相に手交する筈で此の大會は禁止を冒し參加人員二千名に達した

滿鐵驛スタンプ　好評　五驛を追加

【大連十九日發國通】滿鐵は昭和六年十二月全線主要驛廿を選定し旅行記念の驛スタンプを制定したが旅行者に好感を以て迎へられて居るに鑑み今回更に撫順、蘇家屯、鳳凰城、本溪湖、渾河の五驛に驛スタンプを制定する事となり廿日より一般旅行者の求めに應ずる事となつた、スタンプは何れも土地の名所、特産を表し各地のカラーを濃厚に表した美麗なものである

民政部で　全滿戸籍調査　準備を進む

滿洲國民政部に於いては近く新縣制並びに縣官制を制定して地方政治の基礎確立を期すると共に全滿に亘つて戸籍調査を行ふべく目下縣戸籍調査法の制定を急ぎ、目下全滿各地に調査員を派遣し基礎調査準備を進めて居る

宗教取締の　調査委員會を設置　文教部で目下研究中

滿洲に於る宗教は道教、佛教、儒教、回々教、喇嘛教等あり信者は夥しい數に上るがこの外に道院世界紅卍字會等も宗教布教に當つて居り、雜然としてゐるが所管民政廳たる文教部ではこれが助成、取締の必要上調査委員會を設け、調査研究を重ねる事となり、一方近く宗教規則を立案公布することゝなつた

鐵道省新に　廿四米レール使用

【東京十九日發國通】鐵道省で使用してゐるレールの長さは十二米に限定されてゐたが工務局保線課では永年の苦心研究の結果列車遭難の防止、運轉上の安全性增進、スピードアップの效果保線現業員の勞力減少等多くの價値を認め規定を改訂し八年度より最長二十四米、最短二十米のレールを使用することに決定、差當り一萬五千噸を製作することになつた、この長いレールはジョイントの少くなる關係上隧道内高架線の下でも樂に話が出來る程であると

傷病兵來京

二十日正午着列車で傷病兵四名來京新京衞戍病院に入院した

陣中美談（十三）

斃れて後尙　已まざる軍人精神

熊本縣上益城郡大島村三四五
歩兵曹長　宮田道男

宮田曹長は熱河作戰の初期二月二十四日夕、桃花吐攻撃以來腹痛を起し二十五日朝陽に於て受診の結果膽嚢炎？と診斷せられ入班を必要とせるも本人は然ゆるが如き責任觀念を以つて之を肯ぜず、極力部隊と同行すべきを懇願せるを以て上司も已むなく之を本隊と同行せしむ爾來建平に向てする攻撃前進、酷寒下卌度の下離路強行軍、加ふるに戰鬪を以てし雪の廣野に復帝と忍び男を鼓し本隊と同行し三月三日夕迷中に到着す。其間絶食、實に九日獸々の理言ふべからざる苦痛を征服して給養係の責を完うし同地に於て終に砲隊長の命令に依り入班するに至れり。右の行爲は克く堅忍持久斃れて後已まざる軍人精神を發揮したると言ふべし

狙撃兵　身に重傷を負ふ

歩兵第四十七聯隊第十中隊
陸軍歩兵一等兵　田邊後次郎

四月十日歩兵第四十七聯隊の長城附近の戰鬪に中山小隊へ先遣小隊として聯隊展開掩護の目的を以て敵陣地前二〇〇米の近距離の要點に肉迫し奮戰す。此時田邊一等兵は小隊火線狙撃兵として小隊長の側方七、八米の距離にありて沈著剛膽優秀なる射撃技術を以て敵の心膽を寒からしめつつあり、當時小隊長は占領地點の重要性に鑑み茲ぞ我等の死に場所と叫び乍ら部下を督勵中「只今田邊がやられました」この傳令の報告に「何に」と一言田邊一等兵を顧みれば彼は依然射撃姿勢にあつて照準中なり。小隊長は不審を抱き「田邊」と叫べば稍々して据銃の儘バタリ仰向に倒る。小隊長思はず近寄りて見れば敵の側射彈にて胸部貫通銃創の重傷を負ひ、鮮血附近を染むるの狀態なり。小隊長は直ちに戰友に假繃帶をなさしむ可く命じ。敵彈を避ける爲稍々後方の凹地に運ばんと手を掛ければ田邊一等兵は又もムクムクと無言の儘に起上り敵を射撃する氣勢を示し「今度は當るぞ」と云ふ小隊長は身の重傷を知らしめ一時戰線より後退を命ずれば「大丈夫です聯隊が長城線を取る迄は息があつては後退出來ぬ」と涙乍らに答へて聞かず、稍々あつて中隊長が來着し促して後退せしむれば、彼は剛毅少しも亂れず自己の裝具を引寄せ彈藥を附近にある輕機分隊に渡し「おれの分迄乙で撃つて呉れ」と傳へ更に自己の分隊長に許可を仰ぎ、中隊長、小隊長の手を堅く握り挨拶を述べ戰友の肩にすがり腕でもかすられたが如く元氣に急救所に歩行しつつ遙か麓の急救所に至り、吐血しつつも尙は元氣にて長城占領のみを祈れり。噫々實に身に重傷を負ひ乍ら續いて敵を射撃せんとするその獻身報國の精神、戰線後退に際し平素の教育通りの處置並驚くべき元氣を持續する行動實に軍の範とする美談なりと云ふべし

陸相邸前の切腹男

【東京十九日發國通】陸相官邸の切腹者は建國會員三島義志（二三）で五、一五事件被告の命乞ひをしたものであるが傷は淺く醫師の手當は不要の模樣である

天ぷら丸髷

大丸髷に赤のテガラ、どこかの若奥樣然として、わざと朋輩の群から離れたところに陣取つて映畫に見入つてゐるのを横からのぞきこんでなあんだこのテンプラめと脊中をつつきやされた南海の菊千代さやしたのは南海のおかみ、だめだよすましてゐたつて誰が本物と見るものかとひやかされ、彼女はコソくその場を逃げ出した

×

それから今度はどこかで小さな女の兒を借り出して手をひいて市中をブラくすると向ふから來かゝつた三人づれの若い男、オイありやア南海の菊千代ぢやないか、ウム似てるが丸髷だぜ、子供をつれてるから違ふだらうと噂が耳に入る、ソコで菊千代ますくすましこんで行くと、あゝやつぱり菊千代だ、公休日に洗髮はよく見るが丸髷はあつくるしいなアと

×

更に方面を轉じて、ねへあたしと市中を散歩しませうよと知つてる顏の男をつかまへては口説いたが丸髷ぢやねへと逃げられ、やつぱりテンプラは駄目かとあきらめたとかきました

憲兵補（朝鮮人）募集に　切々たる血書の願書

關東憲兵隊司令部では去る十四日より憲兵補（朝鮮人）を全滿で二十名募集中であるが、既に新京のみで應募者百名を突破し、切々たる熱誠を籠めた血書の志願書などもあつて當局者を痛く感激せしめてゐる

馭者ひどい目に遭ふ

十九日午後十時三十分ごろ城内西三道街大殿臣方用馬車五十六號を馭者李成文（二三）が西三道街馬市場西方路上で客待中二名の滿洲人が馬車を呼び南嶺地北方迄行けと命じ高砂町東八條通交叉點に差懸るや二名の客は隱し持つた支那庖丁で突然馭者成文の後頭に二ヶ所斬付け重傷を負し、李が車上から轉落するや馬車を走らし逃走した旨新京署に屆出た、同署では時を移さず現場に急行犯人捜査に努め二十日午前三時ごろにいたり馬車と馬が國道北約二支里に放棄してあるを發見した

日本基督集會

一、日曜學校午前十時
二、朝の禮拜午前十時演題神の父性、吉川牧師
三、夕の禮拜父の追憶座談會　主題「我が信仰と父」牧師及び會員有志御來聽を歡迎致します

日の出を拜するつどひ

二十一日（日曜日）朝三時五〇分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻四時七分）

消火器試驗　二十日の夕刻　舊グラウンド

二十日午後六時半頃から憲兵分隊前舊グラウンドで八島通昌和洋行の全滿代理店として取扱ふ中央理化學工業株式會社製消火王印ピストル型消火器および消火彈の實地試驗を新京署および消防隊立會の下に行はれる、木造家屋を建て模擬火災に對して之を試用するので興味あり且つその效力が實見される

ラヂオ欄

二十一日（日）新京
新京前一一、五〇　講演滿洲の棉花に就て　關東軍特務部員　農林技師　岸良一
新京後四、〇〇　レコード講演ニュース
新京後五、〇〇　運動競技關西角力協會大角力狀況（千秋樂）新京舊グラウンドで中繼
東京後七、〇〇　演藝（滿）
新京後七、二〇　ニュース（朝鮮語）
新京後七、三〇　ニュース氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇　演藝
東京後八、三〇　時報
東京後八、三一　ニュース東京中央放送局編輯
新京後八、四五　時事解説（朝鮮語）滿洲特に新京附近に於ける勞働者の近狀　新京青年會幹事長鄭之一

初心者ニハ御電話次第　御指導ニ參上致シマス
「カメラ」と「ガクブチ」は
乾寫眞館販賣部を
新京吉野町二丁目　電話二三九〇

◎◎◎近日公開◎◎◎
石川靜枝一行
松竹專屬　舞踊と萬歳

東家樂燕
港家小柳丸
東家樂遊
三座長外數名熱演
上原演藝部

吉野町露店開始
一、期間　自六月一日至九月卅一日迄
一、申込期日　五月三十日迄
一、申込場所　共榮會事務所（乾寫眞館）
御希望の方は至急御申込を願ひます
吉野町　共榮會

公示
新京水道は水量充分ならざるため完全なる鐵管洗滌不能につき當分の間煮沸して飲用に供せられ度く右公示す
昭和八年五月十七日
新京地方事務所　荒木章

入船町二丁目十七番地三、四の家屋右拙者所有家屋は何人樣にも御貸し致しません
家主　新京飛行場南　三宅濱治　二〇八番

眼科専門
廿日より開業
知識醫院
診療時間　自午前八時　至午後六時（日曜祭日午前中）
假診療所三笠町四丁目廿六
滿洲醫科大學眼科專攻　前山東省同仁會濟南醫院眼科醫長
醫學士　知識吉彦

タクシーの御用は
電話　二三三九番
高級貸切
大滿タクシー

石炭
仁和洋行
電話（三）二五八二　四七一二

純洋風ハリウッド式
フリージヤ美容室
新京中央通大阪屋號向横町
新京常盤町一丁目六番地二

産科婦人科
堀山醫院
蓬萊町一丁目　電話三一八〇番
入院隨意
日曜、祭日午後休診
免許　天野チサエ　狩野善惠
産婆　小野ヒサ子

齒科口腔外科
早川醫院
院長　早川武夫
診療時間　本院　錦町二丁目　自午前八時至午後五時
分院　東三條通（當分休診）
（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）

森永ベルトライン
東一條　白泉堂

幕末異聞

愛慾火箭

作 瀧川駿
畫 村瀬洗舟
（舞臺上演・映畫）

（六十）

六角の獄舎（五）

二番獄舎の罪人、赤旗貞雄の刑の執行も終つたらしい。小者共がその屍を取り片附けてゐた。

十月の北時雨に、桂川の水は土堤の端まで滿ちてゐた、汀の水の騷ぎのみひた〳〵と岸を打つ。

一抹、仄かに線香の煙が靡れ殘つた大空へ動いてゐる。嚴めしい竹矢來に圍つた鑓が、冷光に寶珠かと紛ふ穂先鋭しく光つてゐた。

三番獄舎の罪人、與四郎は數を替へられた筵の上に、端然と座した。だが與四郎の顔は普通の死刑囚の顔のやうに、空洞でなく、生贄の獣のそれのやうに生きた顔であつた。物に餓えた顔であつた。物を求めてゐる生きた顔であり、希望を待つ者のやうに輝く顔であつた。

罪狀を讀む上使、群司備中は隠れたと見え、副使の佐野部と交代した。

「罪狀」

短い半歳住るであつたが、讀しい獄間に與四郎の顔は、上してゐた。佐野部は得意の音を聞に現はして罪狀を滔々と讀み終へる。

「——其の方儀、公儀を輕んじ邪道を談はし、邪道を揺亂するその罪輕からず、依つて死罪に處す。文久元年十月七日、京都所司代酒井若狭守」

斯う讀み了へた佐野部は、罪狀を與四郎に示し、群司に會釋すると、露を含んだ千草を踏んで元の席へ戻つて行つた。

入れ交つて首斬役人庄田良左衛門が先刻赤旗を斬つた儘、刀を納めず片手に提げて、與四郎の側へ進み寄つて來た。刀を懐紙で一度拭つて、刀身へ不淨水を、さあと流した。水は切先から心良く匿と光つて滴げ落ちた。

この時、矢來の外へばた〳〵と駈けつけた一人の町人があつた。

「暫らく、暫らく」

斯う打首を止める聲に、一同は振り返つた。

「何者だ」

兎角出しやばり好きな佐野部は、眞先に斯う聲をかけた。

見ればそれは刀鍛冶佐々良屋千代松であつた。

「一寸佐野部の殿樣にお願ひ致したい事が御座いまして……」

この言葉に佐野部は、むつとしたらしく、

「此處を何處と心得居る?」

「その事に就きまして……一寸お耳を」

「用なれば邸へ參れ。此處は大切な天下の罪人を……」

「お暇はとらせません、ほんの一寸で御座います」

「庄田、暫らく待て!」

斯う首斬り役人に言付けて置いて、群司に目配せすると、佐野部は囲根の端まで足を運んで來た。

「誠に恐れ入りますが……」

佐々良屋千代松は、斯う言つて包みの中から一振の白鞘を取り出して佐野部に渡すと、同時に何か佐野部の袂へ入れたらしく、ぐつと袂をひいた。

承知をしたらしく、輕く頷いてにやり笑つた佐野部は、鷹揚にその白鞘を提げて庄田の傍へ寄つて來た。

「庄田これを試して呉れ、井上眞改だ」

斯う言つて、白鞘一振と無論附きものである試料の紙包を、庄田に渡した。

「畏まりました」

喜の色が庄田の顔に浮んだ。

芝居や講談で幕末と言ふと矢鱈に人を斬るが、さう〳〵人を手易く斬れるものでなかつた。人を斬れば、それ相應の咎めが無論あつた。で、刀屋では新刀がつくと折紙をつける爲に、切れ味を試す必要があつた。それにはどうしても首斬役人に依頼する外なかつたものであつた。

この頃の試料は、大抵萬延二朱金と相場が定まつてゐた。

庄田は依頼された白鞘、井上眞改を抜き放つと、刀の背筋へさあと水を呉れた。

五月二十一日　日曜　丁亥　赤口　破　昂宿

一白の人　上下の意見取捨に迷ふ從來の業を守り安全　乙と丙と亥が吉
二黒の人　氣持好く物事の運び行く日金談緑談殊に吉　乙と庚と辛が吉
三碧の人　計畫圖に當りて利得大なる日動土建築は凶　乙と丙と亥が吉
四緑の人　雄圖大に成果を收むべき日耐忍努力を要す　丙と亥と癸が吉
五黄の人　引込思案は齋を得たるものに非ず奮勵せよ　甲と酉と辛が吉
六白の人　身心動搖して取留めなき日動土及移轉注意　申と庚と戌が吉
七赤の人　焦慮して違算を生ぜんとする日去就共注意　甲と辛と亥が吉
八白の人　起業計畫大に進展を來すべし商利多大の日　乙と庚と辛が吉
九紫の人　方策誤りを生ずる兆あり安居して平康の日　巳と丁と庚が吉

大阪商船出帆

門司（大阪）行
×印ハ一等船客御斷り門司不寄港
（午前十時大連出帆）

香港丸	五月二十日
うすりい丸	五月廿二日
ばいかる丸	五月廿四日
×しあとる丸	五月廿五日
ぶえのすあいれす丸	五月廿六日
うらる丸	五月廿八日
はるびん丸	五月三十日

切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ヂヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

食道樂　千鳥　電二〇三八

景品附大賣出し

獅子牙膏
チューブ入

獅子牙粉
赤罐入

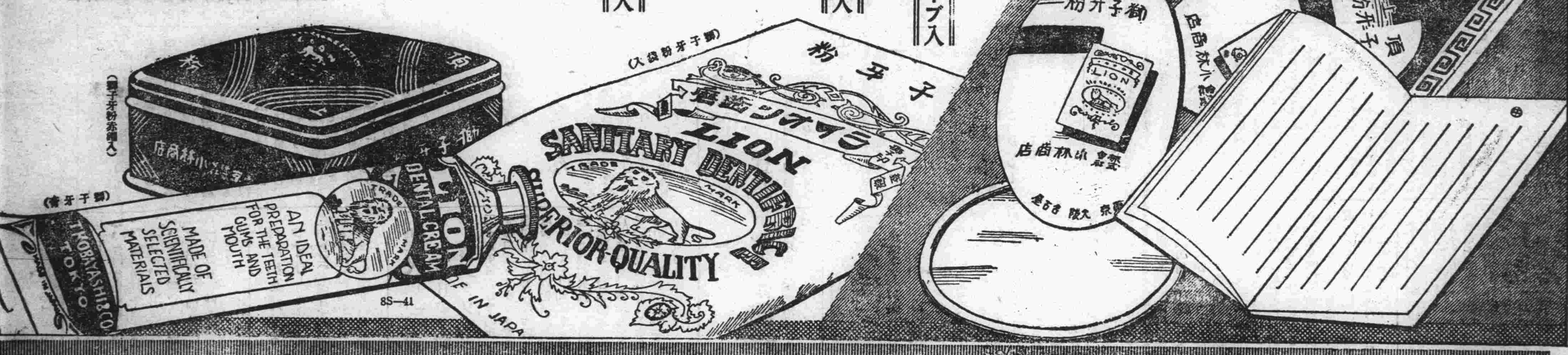
右のどちらでも、お買上げ一個毎に
懐中用美術手鏡
壹個宛進呈致します。

獅子牙粉
袋入

右お買上げ壹袋毎に
モダン小形手帳（便利で重寶）
壹册宛進呈致します。

賣切れと同時に締切ますから、すぐお買求め下さい。

美と健康長壽の爲めに
毎日齒を清掃せられよ



柔道整復師界の權威
桑山療院の開院

診療科目
骨折（ほねのおれ）
脱臼（かんせつはずれ）
捻挫（ねちれ）
打撲（うちみ）

殊に療法を誤りたる其古傷

院長の經歴と資格
元大阪府柔道整復師會々長
元（整骨專門）京町橋病院主
現大阪桑山整骨療院長
第一大阪市大正區大正通十一丁目二九
第二大阪市大正區鶴町一丁目一八
現大阪盛道館長、竹内流柔術免許皆傳
劍道五段
東京警視廳柔道整復術第一回合格
柔道整復術師

城内三馬路南康里警察分駐所東隣
桑山療院
院長 桑山青龍
出張所 新京浪速町二丁目六
電話三三五三番

佐賀縣人野遊會
恒例により左記の通り佐賀縣人會春季家族會相催し候條御入會の有無に不拘御誘合せの上御來會被下度此段御通知申上候
一、日時　來廿一日午前九時（當日雨天の場合は二十八日に延期）
一、場所　西公園誠忠碑前
一、酒サイダー茶菓の準備あり（辨當は各自御持參下さい）
新京三笠町二丁目宮崎藥房内
新京 佐賀縣人會
電話三七五〇番・二九一八番

新荷着
植木鉢と水盤
投入筒と乱鉢
番茶器と莨セット
珈琲茶碗と冷水セット
一輪挿とベリセット
吉野町
㊕丸德
三三三

お茶

世帶道具、陶器類色々
三笠町二丁目
河久商店
電話三三〇四番

貴金屬及寶石
時計販賣並修繕

新京東二條通り
佐藤時計店

御料理
會席
鰻
天ぷら
食道樂
吹雪
朝日通
電話三八四
領事館下
四番

フスマ
襖專門
梅ケ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番
古田永堂

新荷着
洋傘
日傘
ショウル
ステツキ
レート化粧品代理店
百貨店
金泰洋行
電話二三五九番・二三八八番
振替大連三四三番

歯科一般
口腔外科
日本大學齒科醫學士
小島鋏郎
小島醫院
東四條通り八番地

御料理
梅月
新京三笠町三丁目
電話二七八四番

新京日日新聞

定價　一部　一箇月　郵税
新京永樂町四丁目一番地　新京日日新聞發行所　電話二三二五番・三〇〇番
發行人　編輯人　印刷人

白米　千葉商店精米部　電話二四二一番

天津附近隨所に兵變起り收拾困難
同地方全く大混亂に陥る

（天津二十日發國通）玉田西方の三河附近に後退した沈克軍五百餘名は十八日午後二時兵變を起し、同地の自衞團と衝突し、同地方は大混亂に陥つた、其他天津附近は前線より敗退兵が、各所に兵變を起し天津一帶は殆ど拾收すべからざる狀態に陥つてゐる

わが飛行機天津を偵察す
支那當局の大狼狽

（天津廿日發國通至急報）本日午前十時五十分又復日軍飛行機一機支那街北方より現れ、低空偵察南方に飛去つたが日軍飛行機の天津飛來は之が始めてなので支那側當局は大狼狽をして居る

市民の死傷續出

（天津廿日發國通）河北省政府北方二町の宜興埠駐屯第一軍砲兵第十二團の兵一營は、十九日午前突如兵變を起し掠奪暴行を開始した、急報により于學忠は直ちに衞兵四百を派し、之を鎭定したが、此暴動のため市民の死傷卅六名を出した

北寧線以北全く敵影なし
わが皇軍の神謀力鬪

（豐潤十九日發國通）支那軍は支離滅裂となつて豐臺、新安鎭、三崎、懷柔の線に後退し今や開平、豐潤、玉田、密雲以東北寧線以北の地には隊伍をなす敵影を見ず、同地方一帶は既に支那軍の

『暴政』を離れて平和の光に浴することゝなつたが、皇軍の寡兵を以てよく敵數十萬の大軍を擊破し得たるは空陸の協力、無電通信の奏功、自動車隊の食糧彈藥運搬が戰鬪部隊をして聊も後顧の憂なからしめ戰鬪力を遺憾なく發揮せしめたことは勿論であるが、軍參謀部の作戰の苦心、即ち常に敵陣地の攻擊には正面を避け巧に疾風迅雷的な突擊を敢行、奇襲によつて超人的神技の境に動き大軍を擁する支那軍をして徒らに呆然自失せしめたことは

『眞に』特筆大書に値する、以下二、三の例を擧げれば左の如し

一、十五日以來頑强に抵抗を續けてゐた豐潤正面の敵は少くも七、八千を下らず豐潤南北の線に十重、二十重の塹壕を構築、飛行機の爆擊を巧に避けて橫穴を掘り頗る堅固な陣地として日本軍をここに迎へ擊たんとしつつあつたが平賀隊を除く〇〇團主力は全く敵の意表に出で今日は東、明日は西と一兵の動くが如く敏速に移動、各主道路に備へた敵陣地に對して山間の無道に等しい嶮を突破し、東南よりする大兵を忽にして東北面に移動、左側背より敵

『主陣』地を突くべく松田、高田兩部隊とも連日夜强行軍を續け敵の弱點に到達、十七日朝來一齊に攻擊を開始し左側面よりの力攻に應じ平賀部隊のお寶よりする攻擊は主陣地正面の敵の大軍を誘ひ出し實數の一部分のみ實戰に參加するといふ策見事に成功して」十六日敵は脆くも潰滅し、加ふるに退路たる西方を絕たれ、南方に向け算を亂して退却した

×

一、十二日、灤河一齊渡河の第〇〇團は先づ敵の意表に出で、對岸敵陣地の東南方に向け構築しあるを知るや我〇各部隊は東北方より之を攻擊、敵の堅壘を殆ど利用せしめず僅少の戰死將士を出したのみで灤河渡河の目的を達したが以來敵は

『我軍』の攻擊、我軍の正面が何れたるや判斷に苦しみ各地に密偵を派して探査に努めたが、之が密偵は殆ど我軍に還捕せられるに至つた

一、十六日、鐵廠鎭附近の敵を擊破せる松出部隊は一部を以て北進せしめ、服部部隊に協力するが如き隊形を示して敵をこの方面に引きつけ服部部隊正面の敵の右側背を脅しつつ主力は午前十時浩家屯兩側高地によれる敵に猛擊を加へ之を奪取した

逃げ路を失ひ密雲の敗殘兵
金山庄附近で大掠奪

（密雲二十日發國通）我軍の密雲攻略が迅速なりしため北京街道に逃げ得なかつた敵有力部隊は東方山地の金山庄、羊山方面に潛入し、その數は相當多數に達してゐる模樣で土人の言によれば、附近各村落で大掠奪を行ひつつ「日滿軍の後方を攪亂すべく、近く密雲奪回を行ふべし」と豪語してゐる、我軍は同方面の警戒を嚴重にした

天津を襲ふた反蔣軍三千名
三不管方面に入る

（天津二十日發國通）昨夜天津を襲擊した反蔣軍は約三千名で、彼等は各所に潛伏、一隊は先づ午後八時東停車場の客車に爆彈を投じ一隊は八里臺方面より城內に向つて午後十時南門內外の各保安隊及び公安隊の武裝解除を行ひ、南門路に於て急を聞き驅けつけた支那軍の二ケ中隊と激戰を交へ、拂曉に及び便衣隊は勇敢にも拳銃、爆彈をもつて支那軍の機關銃の猛射に應じたが、遂に午前四時三不管方面に擊退され、闇に紛れて姿を晦ましたものである

宋哲元の應戰準備

（遷北廿日發國通）薊縣を敗退した宋哲元軍部隊は「上倉鎭を第一線に平谷より三河線に亘つて主力を集中、日滿聯合軍に抵抗すべし」との何應欽の嚴命に接し敗殘部隊を集結し應戰陣地を構築中である

支那の停戰申込み未だ誠意は疑はし
斷じて交捗に應じられぬ
わが軍部、外務省の意嚮

（東京二十日發國通）北支に於ける日支兩軍の停戰交渉については支那側より我國に對し、非公式に各種の

『條件』をもつて停戰申込をなし來つてゐるが、我が國では軍部は勿論外務省においても支那側の態度は未だ完全に誠意を披瀝せるものに非ざるを以て今後支那側に於て

一、支那軍の責任者から公式に日本軍に對し停戰申込をなすこと

一、長城以南の一定地域大體十哩を支那軍の非武裝地域となして支那側雜軍の駐屯を絕對に許さず

の二條件を確約するを絕對の必要條件としてゐる、從つて

『今日』迄の支那側の態度の如く單に一時的に日本側の攻擊を阻止せしめんとするが如き不誠意の態度を以てしては絕對に右停戰交渉の如きに應ぜられぬとしてゐる

察東出兵を婉曲に斷はる

（北平廿日發聯通）嚢に北平軍事分會にあつて察東に援軍派遣方を請願した綏遠國民代表は昨日閻錫山宛て電報を以て察哈爾及び綏遠の防禦のため山西軍の派遣方を要求したのに對し閻は何時でもその部隊を出動せしめることは出來るが國防のことは南京政府がその衝に當つてゐるので、その指令を待つてゐると答へたと

內地人は滿洲國に期待
駒井參議の歸來談

本年始め歸國日本朝野の要望に對し滿洲國の現狀將來並にその使命の紹介に東奔西走中であつた駒井參議は去る十七日東京出發、二十日朝八時朝鮮經山にて久方振りに入京、車中の疲れも見せず元氣に左の如く語つた

東京、關西、北九州と屢々講演會並に會合に臨み今後滿洲國の經濟建設に關する諸般の問題につき

『講演』をなし、或は種々の質問に應答自分の抱負經綸を適切に披瀝して來たが內地の滿洲に對する關心、期待は實に熱心且つ非常に嚴肅なものであつて講演會など何時も文字通り滿員、餘地なき有樣であつた內地資本家は今後の產業開發に進んで投資する意向は充分持つてゐる、目下北支問題對露問題等非常に緊張した狀勢にあるが、何れ萬事日滿の正義信念に依つて宜しく解決落着するものと思つて居る「滿洲を承認しない國に對しては門戶を閉鎖する云々」で

『隨分』問題を捲起した樣だがあれは全然誤解だ報道の誤りだ、失言でも何でもない正確な事は當時のノース・チャイナ、デイリー、ニユースを見ればよく判る

天津の親日家吳天民氏暗殺
犯人は藍衣社一派か

（天津二十日發國通）多年當地日本租界に居住し邦人間に好意を受けて居る吳天民氏は十八日午前九時英租界の自宅を出でんとした際三人の怪漢に包圍されピストルで射殺された、犯人は逸早く逃走した、同氏は最近廣東派と結び反蔣運動を劃して居たから犯人は藍衣社一派の者と觀られてゐる

王克敏重傷
敷居に倒れて

（北平二十日發國通）黃郛と共に來平した王克敏は昨日午後自宅で骨董を弄つて居る際突然入口敷居によろけ倒れて顏面を打ちつけ眼鏡の爲、重傷を負ひ直に入院の上施術を受けたが或は失明するかもしれない模樣である

負傷兵を宣傳の具に

（北平二十日發國通）十七日以來續々通州方面より輸送される負傷兵は宋哲元、沈克軍なるが炎天下に重傷兵を擔架のまゝ數時間放置し、患者の苦悶呻吟の聲は通行者の耳を覆はしむるものがあるが支那側にては之を以て鮮民の敵愾心を煽る爲であると言はれて居る

北平危急に陥れば
石家莊に移轉

（北平廿日發國通）新たに組織された駐平政務整理委員會は中央より萬一北平が危急に際した時は石家莊に移轉すべしとの通知に接したと

高射砲で支那軍が對抗

（天津二十日國通至急報）午前十一時天津上空に飛來せる日軍飛行機に對し支那側より高射砲を以つて射擊したが、高度高く彈丸とゞかず悠々と飛去つた

各學校休校

（天津廿日發國通）天津中等以上の各學校は時局動搖の爲暑中休暇の繰上げと稱して全部休校したが全市の小學校も教育廳の通令により廿一日より全部休校することゝなつた

奉天省警備司令部
諸般の制度改革

（奉天二十日發國通）奉天省警備司令部では從來軍規を犯したものに對する處罰方法は其の都度適當に處理して來たが、今回軍法會議なるものを設置、一定の法規により之を處斷することゝなつた、又一方督察隊（憲兵）を編成して軍規の違反者發生を防ぎ、同時に違反者收容に陸軍監獄をも設置することに決定近く正式實現を見る筈である

小林海軍大將
聯合艦隊司令長官に親補

（東京二十日發國通）海軍大將小林躋造　補聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官
因に小林大將の親補式は之を行はず官記のみ傳達された

悪德外人記者の追放は當然だ
英總領事の抗議に外交部强硬意見

悪德外人記者ハルビンヘラルド紙社長英國人レノクス、シンプソンが滿洲國より退去命令を受けたるに關し英總領事ガロスチング氏は十八日外交部に施履本氏を訪ひ、本國政府の訓令によりハルビンヘラルドのシンプソン國外追放は英國治外法權を認める滿洲國として不法なり、と口頭で抗議したるに對し滿洲國外交部に於ては次の意見を洩らしてゐる

秩序を亂す不逞分子を國家主權の發動により、追放命令を行ふ事は當然だ、英國領事館としても赤化運動者を放任して置く事は紳士國としてはすべき事であると共にその行動は不可解である從て既定方針通り斷乎追放する

滿洲國は健全
將來は一層期待出來やう
アッセリン氏語る

米國に製造本據を有し各國に代理店を置いて居る「シンガー・ソーイング・メシーン」會社」日本工業部中央店の代表者「ジヨセフ・リオ・アッセリン」氏は去る十四日來滿、大連、奉天を經て二十日

『新京』を訪れた同氏は同會社の日本代理店は奉天、哈爾濱、吉林に支店を其他の三十五個所に販賣店を有して以前から手廣く商賣をして居り今度滿洲國が成立して初めて實狀を視察に來たのであるが同氏は語る

私の會社は取引上滿洲とは密接な關係に在り以前盛んに商賣をして居たが事變のため約一年ばかり取引が閑散であつたところ、其後極めて順潮に且つ着實に取引が增加して來たので改めて視察に來た譯である大連、奉天、新京等を

『視察』し且つ支店から情況を聽取したところ

一、治安が著しく改善されて來て居ること

二、之がため一般の經濟生活が安定し

三、相當奧地の方まで以前はかなり困難であつた支拂の保證が絕對確保されるに至つた

其結果取引が極めて順潮に且つ堅實に進展し今では在つた最盛期ほどではないがそれに近い狀態まで達し一般商業の實情から滿洲國の發展か經濟的に健全であることを諒解した現在持つて居る方針が此の分で漸次實現されて行けば滿洲國の將來は明して待つべきものがあると思ふ

尚同會社が奉天並に新京等の商店などを大きな顧客として居る關係から夫々挨拶をなし、哈爾濱、吉林等を視察の上日本へ歸ると

川崎情報處長
記者團を招待

國務院情報處開處披露のため新任川崎處長は二十二日午後六時から曙に新京新聞協會員全部を招待する筈

政局の危機
齋藤、高橋兩相會見
果して何う落着か？

（東京二十日發國通）齋藤首相の園公訪問は現下の混迷せる政局の一轉機を劃するものとして其の成行は政界各方面から極めて重大視されてゐるが、首相は二十日園公と會見後、多分來る二十二日高橋藏相に會見を求め最後的翻意を懇請する段取となるべく、首相及び側近者は園公の意向が藏相の留任にある以上藏相の留任は確實性を有するものであり且つ鈴木總裁との默契問題も解消し、政友會の面目もたち從來の兄ゆる行きがかりは一際清算され、政局の不安は一掃されると確信してゐるが、果して首相及び側近者の確信する如く、藏相が留任をなすや否や、又藏相留任をなしたる場合政友會出身の閣僚の進退及び政友會の動行如何は尚疑問を殘すものがあり齋藤、高橋兩相の會見は政局の危機を多分に孕むものとして注目されて居る

建築材料
台灣總督府中央試驗所衛生部　富士貞吉博士御發見
國產
◎アルテツクス◎
防寒　防音　絕緣
防熱　防濕　保溫
特約販賣
丸三合名會社
新京出張所
新京大和通六十番地
電話二六五七番
本社大阪西區靭上通一丁目

ホホの落ちさうな美味
スッポン水炊
鰻蒲燒天ぷら
野遊のお辨當材料吟味內容豐富の仕出物は……至極安直
御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ
新京朝日通り日本橋角
食道樂　ところき　電話三九三六番

清酒　フクツル
新京　石川吟釀　電話三七五三番

東式
開店
タンス
月賦販賣も致します
三笠町二丁目河久裏
原田商店

齒科一般　口腔外科　小兒齒科
齒科　安谷醫院
三笠町一丁目ヤマトホテル裏
東京齒科醫學士　安谷勇次

豪膽、田原中尉の思出

華々しい最期

出征を前に結婚解約の挿話　あゝ遂に永久の別れ

〔奉天十八日發國通〕十五日午後堵家店附近の戰鬪で壯烈なる戰死を遂げた田原茂實中尉の戰鬪振りは實に大和魂の極致と云ふべく陣中將校の話題の中心となつて居る、即ち平賀部隊は王以哲軍を追つて『晝夜』兼行、强行軍を續けて來たが、十三日拂曉呑姑朝部落に入るや堅固なる陣地を構へてゐた敵は、銃火機の急射擊を加へ我軍は直ちに散開これに應戰したが、孫落西側高地の堅固なる塹壕より猛擊する敵は容易に退かず我軍は不利なる低地にあり戰鬪永引けば徒らに損害を大にするばかりと知つた田原中尉は事面倒と自己の指揮する機關銃小隊を率ゐて敵の據點に向つて突進せんとして敵彈雨注する中を先頭に立つてまつしぐらに突進したが、敵は何でこの好『目標』を見逃せやう、忽ち銃火を浴せ、一彈は中尉の咽喉部を貫き、一彈は上顎部を貫通、さしも豪膽無比な青年將校田原茂實中尉も遂に氣を失ひ假手當を受けたが氣丈夫にも氣を取返した中尉は軍醫の勸告も聞入れず、鐵兜も被らず再び陣頭に立ち將兵の士氣を鼓舞しつゝ强行軍を續けて十五日午後堵家店部落の激戰となつた、中尉は午後三時精銳部隊の突擊動機を作らんと突進中、堵家店西側高地小敵機關銃は先頭に立つた繃帶を目標に猛なる射擊を加へた、中尉はひるまず二百米の降下部に達した時一彈中尉の腰部に深く命中さつと壇れた、頭部其他に三ケ所の重傷を負ひながらも尚三日間部下小隊を率ゐて奮戰した田原中尉も遂にこゝに名譽の戰死を遂げた、一方此鬼中尉が後顧の憂ひなく一國の人柱となつた半面には、大和撫子崇敬の的たる青年將校らしい一つのエピソードがある、同中尉は昨年二月廿三日動員令が下つたが同月廿七日にはめで度く結婚式を擧げる筈になつて居た吉田あい子さんといふ『才色』兼備の婚約者があつた此の突然の動員令に兩家の人達は日を早めて出發前に輿入れする樣手筈を整へてゐたが同中尉は一言の下に斷り、自らあい子さんと面會事情を明して決心の程を述べ、一旦緩急の際身を君國に捧ぐるは軍人の義務なるを說き二人の間に涙の結婚解約を決めて了つた、斯くて當日の宇都宮停車場に歡呼の聲渦卷く中に一人の清き美しい友達としてのあい子さんの白い腕が純白のハンケチを打振りつゝ武骨一點の田原中尉の出征を見送つたのである

目的を果して

董司令の中央部隊　堂々山城子に凱旋

〔奉天廿日發國通〕數次の討伐にも懲りず尙執拗にも東邊道一帶を荒し廻る匪賊を徹底的に殲滅すべく、去月十七日新賓を出發した董司令の率ゆる中央部區部隊は一ケ月間、二百餘里に亘る長距離突破の『破竹』の勢を以て途中王鳳閣方春生等の匪賊團を再び起つ能はざる迄に潰滅せしめ本月十七日山城子に凱旋した、董司令は林暢訊と共に十九日奉天に到着したが、今次の討伐狀況につき左の如く語る

最初方春生匪を粉碎して五月三日孤山子に一先づ軍を集結し、それより老龍崗山脈を越へて南下、通化東南方四十キロ關頭溝附近に於いて王鳳閣匪の本隊（約一千）と遭遇激戰の後、これを南方に擊破し同團第三司令金某を逮捕した、王は手兵約五十をつれ命からがら『鴨綠』江に添ふて西南方に潰走した、所期の目的を果し去る十七日無事山城子に凱旋した各將士の涙ぐましい奮鬪により斯くの如き大成功を修めたことは誠に欣快にたへぬ

不公平を改めて　地方稅の統一

各地の狀勢で多少は高低　それは致し方ない

現在滿洲國各省及各縣に於て徵收しつゝある地方稅は大体舊軍閥時代の制度をそのまま踏襲してゐる爲不統一にして且つ同一物件に對する課稅率に差異を生じ從つて不公平なる點が多々あり加ふるに民間の要望もあるので民政部地方司財務科に於てはかねてよりこれが『統一』合理化に關し、種々對策を講究中であつたが之が第一步として地方稅の三割を占むる車牌捐の統一を割り、石井財務科長は過般來各地を視察該問題につき調査を行つてゐたが同科長は二十日午前八時歸京したので愈よ具体的決定を見るものの如くであるが右につき石井財務科長は語る

現在の地方稅が合理的のものでない事は事實だ、この地方稅を急に統一するといふ事は不可能だ、各地の狀勢に應じ多少の高低は免れない、今度『改正』統一される車牌捐は地方稅として額において畝稅の次に來るもので各縣により異なるが大体十萬圓から大萬圓程度の收入がある目下のところ奉天省が一番高く吉林、黑龍江省は低い三省の步みよりによる統一の結果吉林、黑龍江兩省の住民は多少從來より高い車牌捐を拂ふ樣になるがこれは仕方がないと思ふ

全滿朝鮮青年　民族的結成へ

近く代表者が參集

滿洲國在住の朝鮮人青年間には、滿洲國の健實な進展と共に極東アジアの再認識が叫ばれ、既に通化青年會は、全滿青年の間に檄を飛ばし民族的結成の第一聲を擧げたが、去る十五日奉天北陵に於て開催された、全滿青年雄辯大會開會後全滿の代表者六十四名は奉天代表李憲の提唱により全滿朝鮮人聯盟の結成の動議を可決し、愈々各國の青年同志を結成し「アジアはアジア民族の手に」のスローガンを掲げ、一路同志糾合に邁進することとなつたが爲め近く全滿各地の青年會代表は新京若くは、奉天に參集する事となつたが、遲くとも今秋頃は、具体化するものと見られてゐる

家事科の研究會

安東、奉天、撫順、新京の滿鐵各女學校では廿日午前九時から新京高女に於て家事科研究會を開き實習事業を見學の上座談的な批評をなし各學校から種々の議題を提出して意見の交換を行ひ午後二時三十分散會した

文書整理の研究家

淵時智氏近く來京

わが國に於ける文書整理の研究家として知られてゐる「文書整理の理論と實際」の著者、淵時智氏はこの度來滿を機に滿鐵では奉天二十三日、撫順二十四日、鞍山、二十五日、新京二十七日の順序でそれぞれ講演會を開催、新京では當日午後一時半から約二時間の豫定で「文書整理」の題下に講演する筈

萬國博計畫　漸く具体化す

昭和十五年春開く

〔東京廿日發國通〕皇紀二千六百年を紀念する爲昭和十五年四月東京を中心に開設する世界大博覽會は曩に東京府市其他で具体案作成中であつたが、愈々政府援助の下に社團法人日本萬國博覽會を設立する事に決定、十九日東京商工會議所で協議の結果社團組織完成まで準備を東京市に依囑する事となつた、博覽會の敷地は約四萬坪、經費二千五百萬圓、尚參加五十三國に對しては、政府の意向決定次第招請狀を發する筈である

日露役の大記念碑

安東渡船場に

〔安東發〕日露役で我が第一軍（黑木將軍指揮）が安東占領後先づ明治三十七年七月十二日鐵一浦現在の江岸通渡船場に手押し輕便軌條を敷設、翌三十八年十二月十五日始めて安東、奉天間の列車が運轉してから星霜此處に二十八年、此の機に當り過般誕生した滿鐵關係各會社の相互親善をはからんとする滿鐵傍系會では當時を偲び又永久に記念すべく前記江岸通り渡船場附近に大記念碑を建立すべく今一應の會合の後直ちに起工に着手すると

日滿教育聯合研究會

けふ高女で

金璧東氏を會長とした日滿教育聯合研究會は二十一日午前九時から約三時間の豫定で親睦、研究、連絡を主とした春季大會を新京高女に於て催し聯合會宣言の發表、鄭國務總理の講演及各會員の五分間演說等をなすと

滿洲國へ！　新渡來者殺到

每船とも滿腹狀態

〔大連廿日發國通〕港に晝く絢爛たる滿洲國の魅力、O、S、K、第一定期航路は此の春以來入港船每に滿洲國への旅客を滿載してゐたが、最近團体旅行者の增加と共に益々增加し、商船ではうすりい、うらる、ほんこん、ばいかる、あめりか、はるぴんの六隻に更にたこま、ぶえのすあいれすの二隻を增配して船舶の輻湊緩和をしてゐる、然し殆んど每日入港する定期船は每船八百名から一千名の船客を收容し滿腹狀態で滿洲國の初夏は極めて朗かである、尚山東苦力の輸送は昨今大体一段落を告げたが、今年は昨年の二倍に餘る苦力の大群が渡來し多い時に一日三千乃至四千名が渡り鳥の樣に大連に上陸した

家風に合はぬとて　遂に結婚解消

羨まれた鮮・滿人の家庭に　□……哀しい愛の破綻

四年の間何不自由なく樂しい家庭をつくり他から見る目も羨ましい鮮、滿人が家風に合はないとて遂に結婚解消するといふ事件が、二十日新京署保安係に持出された『主役』の人は市內祝町四丁目二番地孫基方朴福順さん（二〇）とその夫入舟町四丁目二十三番地吳春卿氏（三〇）である、內緣の妻朴福順さんは四年前の十二月父親と共にハルピンから郷里朝鮮に歸國の途中東支線中で父が不時の病に罹り一先づ新京に下車し加療中三笠町三丁目に一家を借りて生活を續けることになつたが當時福順さんは十七歲で花も開かんとする時隣家に居住してゐた夫吳氏が、每月顏を合す度にその『美貌』に引かされ心を寄するうちふとしたことから福順さんを市內見物にと誘ひ出し公園へ城內へと足を進めるうち吳は野心を抱き、完全に自分の腕に抱くべく、城內某料亭に連れ込み甘言葉で阿片の吸飲を勸め意識を失つたところを遂に征服してしまつた福順さんは十七歲の春を知りそれ以來吳を忘れることが出來ず二人は、事ある度に甘い戀の夢に耽つてゐるうちこばむ親の言葉も聽かず同棲することになり、二人は何不自由なく暮すうち『樂し』い四年間の家庭生活の夢は過ぎた今日この頃夫は家を顧みずことごとに意見の衝突をし口論を重ねる樣になつた、兩人は合意の末離婚することに決め夫から手切れ金として金五百圓を手交するを約したところさて別れる際になつて夫は五百圓どころか一文の金も出さず逃走せんとした爲め福順さんは之の不法を父に訴へ遂に新京署に裁きを求めて來たものである、係官門川警部補は兩人を呼出し『說諭』の結果、初めの約束通り夫から五百圓を手交することにし一先づ內金として百圓を手交し圓滿に解決結婚は解消した

軍國讀本

……（四十）……

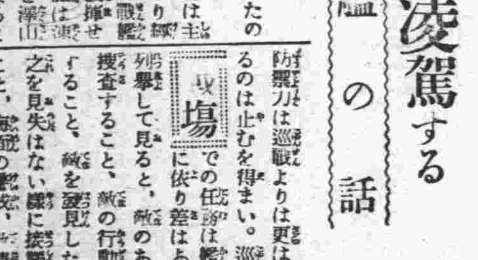
◇……海軍編……◇

速力に於て戰艦を凌駕する　巡洋艦の話

『巡洋』戰艦は攻擊力及び防禦力は少し戰艦に劣るが、その代り速力に於て勝つてゐる、戰艦と共に敵の主力に對抗し又快速力を利用して戰場を馳せ廻り或は敵巡洋艦を驅逐するに屈强である、日英兩國にあるのみで他には無い、兵裝は三十六糎砲八門、魚雷發射管八門を裝備してゐる。我金剛等が是であつたのだがワシントン［illegible］となつてしまつたのは惜い

『［illegible］』巡洋艦、この艦種の任務は主力（戰艦）の耳目手足となり輕快に活動して主力を援け、戰艦の强大な攻擊力を充分に發揮せしめるにある。故に巡洋艦は速力が大なること、燃料を澤山に積んで遠距離に活動出來ることが必要である、從て攻擊力や防禦力は巡洋戰艦よりは更に幾分劣るのは止むを得まい。巡洋艦の『戰場』での任務は艦の大小に依り差はあるが、列擧して見ると、敵のありかを搜査すること、敵の行動を偵察すること、敵を發見した場合、之を見失はない樣に接觸を保つこと、海面の警戒、敵情の通報、敵の重要な交通線の脅威、通商破壞、我通商の保護、其の他戰場で敵の驅逐隊、潛水隊が味方の主力部隊を『襲擊』するのを擊ち拂ふこと、味方の驅逐隊が敵に向つて襲擊するのを保護すること、敵の艦種を攻擊すること、敵の主力に向つて魚雷攻擊を決行する等である。我妙高、那智、羽黑等が華府會議後に生れた此の艦種であつてその威力は正に世界に冠たる物があると云ふから頼母しい限りである。

『兵裝』としては二十糎（八吋）砲十門、魚雷發射管十二門を有し時速三十三節の快速力を出す事が出來る、排水量は一萬噸である。輕巡、と俗に謂はれてゐるのは二等巡洋艦の略稱であつて、艦形が小さくて輕快なのを特徵とする、驅逐艦で戰隊を編成した時には又水雷戰隊の旗艦となる。



（圖は帝國大巡洋艦妙高一萬噸）

滿洲粟は騰る　關稅二倍に引上げ

忽ち下層階級に大打擊

〔安東發〕朝鮮輸入滿洲粟關稅引上げは愈々十八日より實施されたが、稅率は百斤當り五十錢を一圓に引上げたもので倍額となつた、新義州稅關で輸入粟は平均一年約一億斤で稅金引上げに依り約百萬圓程ぶことゝなつた、その反面に於て新義州市場は急激なる値上げ振りを示し一斗一圓四十錢が一圓四十五錢を唱へ尚漸騰の氣配で之が爲め下層階級には大きな打擊を蒙る故である

岔溝分關新設

〔安東發〕安東稅關は曩きに財政部總長の命に依り輯安、臨江、長甸河口の三箇所に分關を開設して以來實績をあげてゐるが、今般更に輯安縣外岔溝に分關を新設し五月十五日より輸移出入貨物に對し徵稅事務を開始する事となり十四日附告示第三十一號に依り布告をなした

面白くて爲になる映畫

滿鐵が電氣知識普及に　一般に無料で公開

南滿電氣株式會社新京支店の主催で二十一日夜は西廣場小學校で廿二日夜は室町小學校で各六時半から面白くて爲になる活動映畫が無料公開される、主旨は市民と會社の近接融和および電氣知識の普及で上映されるプログラムは

一、太郎さんの夢　一卷
一、茶目子の一日　一卷
一、電信電話の話　一卷
一、漫畫ミッキーとマウスのジャズ探險　一卷
一、生きる悲哀　五卷
一、電氣工業機器　二卷
一、本閑少佐　二卷

以上の組合せで約二時間半に亘る映寫で大人にも小供にも向くものだから誘ひ合せて多數來場されたい何分場所が廣くないからなるべく早く入場しないと遲れたら滿員入場お斷りとなるであらうと會社の係員は語つてゐた

一日掛りで　水道の大掃除

來る廿四日と決定　お蔭で當日また斷水します

新京の水道は水量不足のため時々行ふ鐵管の洗滌も完全に行き屆き兼ね時折り混濁するので、滿鐵水道係でもおいおい夏季に向ふとともに各家庭でも一應煮沸して使用するやう一般に警告を發してゐる位であるが、この際これらの憂へを一掃すべく來る二十四日午前十時から午後四時までの豫定で全市內に亘つて水道鐵管の洗滌をすることになつた、これがため同時間內は市中一般に亘つて時々斷水することになるわけで、近頃頻々斷水がつゞくがこの點を特に諒知して貰ひたいとのことである

堰止工事　一時中止

鮮人農民の騷動治まる

既報、十九日、南嶺北方二邦里小河燕屯住鮮朝人農民が、伊通河支流の堰止工事中突然部落民自衛團約二百が拳銃木切を所持し現場に押しかけて脅迫し險惡な空氣がみなぎり急報に接した新京總領事館警察署首都警察廳から巡查五名騎馬隊四十名がかけつけ鎭壓したが事の起りは同地三十天地を滿人劉星春から借受け水田開墾に努めるため伊通河支流を堰止中であつたが同支流を堰止めると豪雨の際附近の畑に氾濫する虞があるため堰止工事を阻止したものでこれがため堰止工事は一先づ中止した

滿電協會總會

大連で開催

滿洲電氣協會では來る五月二十一日午後三時より第五回定時總會を大連ヤマトホテルに於て開催、左の事項を決定の後講演會並びに懇親會を開くと

一、昭和七年度主要會務報告
二、定款變更の件
三、昭和七年度會計決算の件
四、昭和八年度收支豫算の件
九、會長、副會長其の他の理事及び監事改選の件
六、評議員承認の件

商業選手

武德大會へ出發

新京商業學校では既報の如く廿一日撫順中學校に於て擧行される鞍山以北沿線各中等學校武德大會に出場すべく廿日午前九時發鳩號で柔劍道選手廿八名は佐藤末永兩教師に引率され多數の見送の裡に必勝を胸に一同元氣よく出發した

日本堂々勝つ

デ盃戰第二日

〔ベルリン十九日發國通〕デヴィスカップ庭球戰歐州ゾーン、日本對アイルランド仕合二日目のダブルス仕合は左の如く日本の勝利に歸した、これで日本は準々決勝で獨逸對オランダの勝者と對戰することとなつた

佐藤・布井　六―三、八―六、三―六、六―二　ロジャス・マックワイヤ

鮮人憲兵補受驗者殺到

〔安東發〕關東軍憲兵隊朝鮮人憲兵補の採用試驗は七日午前八時より安東縣第三小學校に於て安東憲兵分隊梅木班長監督の下に施行、二十名採用に對し受驗者二百を突破し各人とも決意も勇ましくなかなかの競爭振りであつた

地方事務所で家族會の催し

新京地方事務所員家族會は二十八日の日曜日午前九時から西公園內夕陽ケ丘で開催されるが當日若し雨天ならば西廣場小學校講堂で行ふことになつてゐる

範家屯より

貨物助役が迭

川名貨物助役は今回新京鐵道事務所に榮轉し新任には新京より熊澤長一氏が來任した川名助役はまだ青年乍ら稀に見る溫厚篤實な士でその轉勤を惜まれてゐる

市民野遊會

範家屯市會主催の野遊會は廿一日公園において擧行せられ時節柄質素を旨として專ら婦女子幼兒の慰安につとむる事になつた

範家屯署員家族慰安會

範家屯警察署では高橋署長の發案によつて來る二十八日午前十時頃から若葉香る小學校橫で署員家族慰安野遊會を盛大に催すと

高橋署長招宴

人情署長として市民並滿鐵方面にも頗る好人氣の高橋署長は去る十五日が恰度四三回の誕生日に當り且つ渡滿一週年の記念日に當るので當地有志多數を滿鐵俱樂部に招待し盛宴を張

榮總裁母堂逝祭

榮中銀總裁母堂逝祭は、二十日午前九時から西四馬路般若寺で執り行はれ日滿要人多數の參列があつた

吉凶禍福

△新京大和通六八前田安輔十九日午前三時死去

天氣と氣溫

二十日の氣溫最高十四度一、最低七度一、二十一日の天氣北の風曇り後に晴れ

お待ちかねの
うなぎ
かば燒どんぶり
出前迅速に致します
藪虎
電三四四五

開店
建築金物
鐵洋釘平浪板
諸材料
（本店、安東、支店奉天、新義州）
井原新京支店
新京富士町丁目
電話長三四七二三

土木建築、上下水道等勉强して御相談に應じます
設計施行
新京工務所
電話中央三三四一

森永ミルクキャラメル
よい菓子を安心して買へる店

開發途上を急ぐ滿洲の農業資源
―期待される羊毛、棉花―

關東軍特務部 農林技師 岸良一

滿洲國に於て種々なる産業があるが、國民經濟の基礎となつてゐるものは農業である
滿洲國の面積は七萬七千方里であるが、此内耕作割合が畑であり、家畜を放牧する牧野である事を見れば、如何に農業が重要であるかが窺はれる
又國内三千萬の民衆の中七八割迄は農民であり、農民以外の商工業者と雖も大豆、其の他の所謂特産物の取引によつて生活をなし製粉、製油、製絲その他農産物を材料として之に加工する職業に從事するものが多い
鐵道の貨物について見ても、大半は農産物であるか或は其製品である、貿易の點から云つても輸出總額四億七千萬圓の七割は農産物である
之等の事實より考へて、滿洲國にとつて農業は實に國家の大黑柱の如きものであり、從つて其振興は重要なる國策でなければならぬ

□

農産と云つても、之を日本の農業と較べて大いにその趣を異にして居て、第一に氣候の關係よりして農作物の收穫は一年一回であつて即ち一毛作であり、從つて耕作の面積が廣く日本では農家一軒當一町一反程になつてゐるが、滿洲では一軒當約四町歩余になつてゐる
水田が少く畑が多いのが特色であつて、主たる農産物も大豆であるとか高粱とか、粟小麥、玉蜀黍等であつて、地方的には棉花とか煙草とかビート、麻類と云ふ特種な作物も相當栽培されてゐる

□

次に耕地面積の廣い結果牛馬或は驢馬、騾馬等の大家畜を飼育し耕作に使用して居り更に農産の收穫、調製及運搬に之を利用してゐる
肥料としては之等家畜の排泄物に土を混合して土糞と云ふものを用ひる關係上、此等大家畜の外に大抵の農家は、羊、豚、雞を飼つてゐて、徹底的に有畜組織の經營が行はれてゐるわけである

□

農業上より見たる滿洲の資源は主として農産物と畜産物であつてその生産は十億萬圓に上ると考へられるが、その耕地一千四百萬町歩、家畜二千余萬頭からの生産としては稍貧弱と云ふべきである。
即ち耕地から云へば日本の倍程もあり、家畜に就いて見ても日本の四倍程もあるに拘らず、その生産額は日本よりも遙に少いのである
然し乍ら又反面から云ふとそれだけ將來への發達の余地があると云へるわけでその前途は誠に有望である

□

從來滿鐵等に於て多年に亘り、多額の費用を投じた農業上の改良事業も不當なる壓迫干渉により、附屬地以外の農家には充分其の恩惠を與ふる事が出來なかつた狀況であつた
最も大切にせらるべき筈の農家はあらゆる名目の税金で搾り上げられ、その上高利貸の搾取や、匪賊の跳梁に惱まされつつ農業に從事してゐた
新興國滿洲の理想たる王道政治を徹底させるには治安の維持せらるるに從ひ、先づ第一に農業の振興を圖らねばならない、この農業の開發に從つて羊毛、棉花、麻類と云ふ樣な日本にとつて大切な農産物の增殖が期待されるのである

海の外から

□煙出し溫土法

土壤に溫度を與へることは作物の發育上の重要條件といふので、米國オークラハム州の一農民は地下三呎おきに送煙パイプを敷設し、一端に煙出しと爐を備へ、過去三ケ年間實驗した所冬季作物の收穫に、好影響を及ぼした爲、目下同地方では果樹園等に盛んに此の仕掛けが應用されてゐる

□英國に乘馬熱の再燃

近代的スポーツの一である乘馬熱は目下英國に再燃し、民間に在る私設乘馬練習場では、初心者吸收戰が激烈を極め、特に機械木馬の無料使用の便を與へるなど初夏の社交シーズンの一呼び物となつてゐる

呉服 八 中央通り やまき呉服店へ 電話三八〇五番

劫に受けたら爭って見る
（十五）黑頭巾評

黑「□四十」は好い綿ではあるが「□五十五」を先づ綿て見る所であつた。白は（い）と劫に受けたら黑も劫を爭つて見るのである。劫は何人も逃れる事の出來ぬ一種の業と見たいのである。我れ人共に棋誡めて多艱なこの人生行路を行動しようではありませぬか。
若しも劫立てが足りなかつたら一先づ「□五十三」と粘いでそれから又劫が始めるのである
白が若し劫負けして（は）と粘いてもそこはその儘劫にして置いて他へ轉じても良いのである。
單に「□四十」と後手を引いてゐるよりは好いやうであつた

錯覺

白「□四十一」は一向打ち榮えのしない手であつた。こゝは寧ろ手を付けずに他の方の大場を打ち廻す方が得策であつた。
黑「□四十二」は全然損じである。白に「□四十三」と撥け粘がれては黑（へ）に）の先手綿ねを無くした丈けでも可成りの損失である。
碁には時折かういふ錯覺があるのである。咎める譯には行かぬ人間である以上。

打ち過ぎ

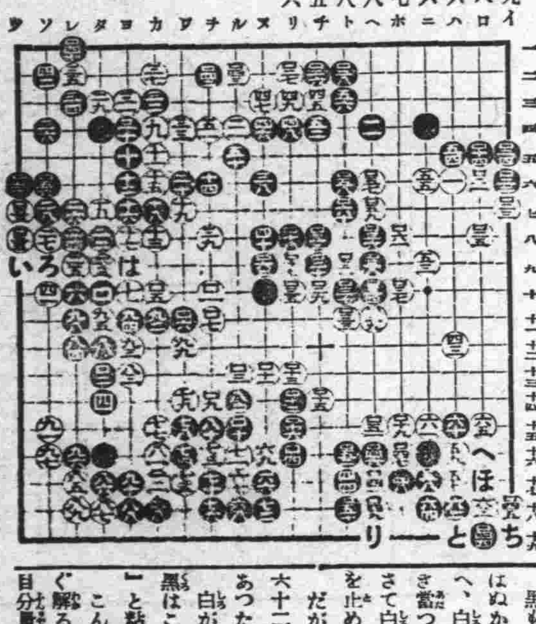
黑「□四十四」の綿ねは聊か打ち過ぎである。
白が「□四十五」と受けて與れたから良かつたやうなものゝあつた。
白が若し「□四十五」と下る手で「□四十九」へ下つたならば黑は（ほ）と切るの一手である
そこで白は（へ）と當て黑一「□四十五」と白の一子を打拔いた時に白は「□五十二」と綿ねるのであるから黑の方が斷然黑い。
でこゝは無論黑「□四十六」と綿ね白「□四十七」と約へ黑「□四十八」と切り白「□四十九」と下り黑「□五十」と約へ白「□五十一」と當て黑「□五十二」と粘いで行くのは本筋であつた。
續いて白（と）と綿ねたなら黑「□四十四」と一箭切りを入れて白に（ち）と提らせてから黑は（り）と綿ねて置くのである。

計算すれば直ぐ解る

白「□五十三」は今となつてはもう綿ねて置かなくてはならぬ急所である。
こんな所を黑から反對に綿ねくられて白（ろ）なぞと凹んでゐる段になると、この碁では到底白に勝味がないのである。
で黑も「□五十四」と約へて白「□五十五」と粘ぎ、黑も亦「□五十六と粘いで白に先手が廻つたといふ譯である。
白「□五十七」の一間飛びは先手である。
黑もそれ以上侵入されては敵はぬから「□五十八」と嘴を約へ、白は序に「□五十九」と斷き當つて黑へ「□六十」と約へさて白「□六十一」と白の出口を止めたのである。
だがこゝは手を抜いて白「□六十二」へ出る方が幾分か得であつた。
白が小さい方を約へたので、黑はこゝぞとばかり「□六十二」と粘いでしまつたのである。
こんな處は一寸計算すれば直ぐ解るのであるが、これが僅で目分數の一變である。

圍碁新手合（一局の十五）

三段 石塚行誠
五子 高橋直次



鮮魚小賣相場

種別	値段	種別	値段
活鯛	六〇	氷鯛	四〇
チヌ鯛	二〇	連子鯛	三四
アマ鯛	二〇	小鯛	四五
マグロ	九〇	ニベ	一二
ヒラス	四〇	スヽキ	三〇
サワラ	二〇	サバ	〇八
アジ	一九	ヒラメ	二〇
ボラ	一二	コチ	一九
キス	五〇	メバル	一五
ムツ	二〇	サヨリ	一五
金頭	一〇	ボ・ボ	一三
水イカ	五五	イセエビ	一三五
カニ	一五	アナゴ	二六
アワビ	一〇〇	ハマグリ	二六
シジミ	一〇	カマボコ	二〇
チクワ	六	エリ	八
星カレ	二〇	サゴシ	一三

野菜相場

新京市場小賣相場表 五月十九日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	四八	蓬蓮草大連物	一一
サツマ芋	三四	里芋	一〇
山芋	〇八	赤芋内地	〇八
ワタ芋内地	一二〇	牛蒡	一五
蓮根	一五	白大根「大連」	〇五
丸大根	一四	赤大根	〇四
玉葱	〇六	人參	〇八
生姜	〇八	ウド	〇六
ワサビ	〇九	内地葱	二〇
玉菜	一二〇	カブラ大小	三〇
馬鈴薯	六〇	水菜	二〇
ユリ子	一五〇	同	一〇
セリ内地	〇五	ミツ葉大小	〇八
春菊大連	〇四	ワケギ内地	〇八
林檎	〇三	胡瓜内地	〇二
天津梨	〇二	内地梨	〇五
テーブル	二五	ミカン	〇五
		西瓜	一〇

疊・襖 疊製造 襖製造 リノリユーム プラウインド部
公益商會出張所 本店 吉野町一丁目十番地 電話二九一九番

婦人服 子供服 服の店 婦人用 雨コート 雨外套 婦人帽 十文字屋 TEL.2730

海陸運輸 建築材料運搬 引越荷物 井本運送店支店 新京祝町二丁目 電話三八四三番 本店 奉天宮島町 電話二七八一番

カフエー東洋軒 新京の花 酒と女は滿點 東一條通 電話二四三六番

DANCING HALL テイダンス 二十一日（日曜日）午後二時より催します 新京會館

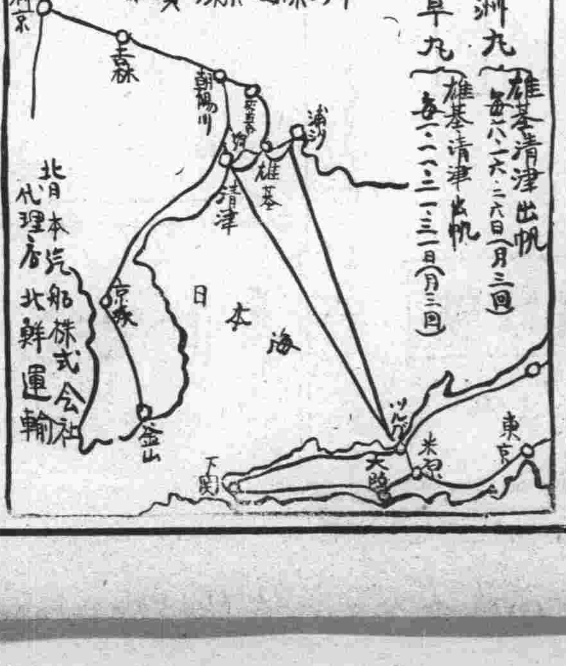
均質牛乳の特徴
一 消化吸收を理想化したる牛乳
一 人乳に等しき牛乳
一 幼兒虛弱者に最適の牛乳
一 下痢便秘吐瀉を起さぬ牛乳
性を減したる牛乳
一 特に衞生設備の完全なる處から扱はれたる牛乳
◉ 牛乳の消費量は文明の尺度なり
牛乳均質王覇の乳牛現るで先づ健康は衞生より
極衞生的で最新式自動機で致しますから
牛乳の御用は風光明媚の地に牧場主の終生の大事業として建設したる最も理想的諸設備の完備したる
三宅牧場 電話二〇八八番
子を愛する母よ虛弱者よ 百聞は一見に如かず御來觀を乞ふ

食料品と雜貨は市場の日華洋行へ 配達は飛行式 電話三三四三・三八二五番

ラヂオ 高級テレビアン受信機 五球式 七球式 八球式 型錄進呈 和登商行ラヂオ部 新京中央通一〇

御旅行者及一般の御便宜を計る爲左記取扱を致しますから御利用願ひます
一、新京驛發送手荷物、小荷物の蒐集及代理託送
一、同到着驛留小荷物代理引取及配達
右一切迅速確實に取扱ひ致しますから御用の節は電話か葉書にて左記に申込み下さい
中央通十一番地 谷口商會（通濟運輸公司）電話三三一四一番
尙申込は小荷物扱所（社内二三一四番）にされても宜敷うムいます

「新京一の機械工場開業」
營業種目
各種機械設置並に設計圖面
發動機 ウオシントポンプ
電氣時計修繕
諸機械 マシンツール 請負
鐵工 暖房
建築金物請負
自動車修繕
長春鐵工所 新京東三條通六十番地 日本領事館前



材木 在庫豐富 床柱 落掛 類各種 大山木廠 同木工部 新京梅ケ枝町三丁目（二條橋詰）電話三一一一番

レデイーメード 洋服一切新荷着 背廣、詰襟服 學生服、レンコート 雨合羽 新京日本橋通 平本洋行 電話二一五八番

歡樂の王宮 カフエー朝日 祝町二 電話二六二七番

變幻黑船往來

禁轉載上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第六十七回　山の怪老人（三）

『おまへしやん、高島へ戻ると殺されるよ』

『たとひ、殺されても、ひと目あの黒船の姿を眺めて死にたい』

『うそいふな、和人！ひと目あのチプヌイの顔をみて死にたいのだろ』

フラメは、身をふるはして白軒へ迫つて來た。

そのとき……。

フラメが、路傍の戀の相手・江戸の白軒をとらへて、さんざ擬口說いてゐるとき、傍に棒を呑んだやうに突立つてゐた、假冶小屋の親方は、とつぜん火のつくやうに叫んだ。

『おゝ、來た。』

『え』

フラメも、その叫びに誘はれておもはず眼をあげ振かへると、はるかオタシレトの彼方にあたり、何事か時ならぬに砂塵が濛々とあがつてゐる。草場を、砂埃を、いつさんに駈けてくる人馬の氣配だ。

『高濱の役人か迫ふて來たぞ』

『馬ておふて來たぞ。畜生！』

親方も、フラメも、いまは白軒を擬口說くどころではない。身に迫る危険を避けねばならぬ。

『和人、はやく逃げやう』

フラメは厳しく叫んだ。が、白軒は一向に平氣で、同じく彼方の丘にあがる砂塵を眺めながら冷たく笑つてゐる。

『和人、こゝにゐるといのちとられるぞ』

『いや、おれは、追手の者をこゝで待たう。おぬしらこそ、はやく身を隠すがよい』

草に坐つて身動きもしない。

『チプヌイの顔か見たいたろ』

『………』

『フラメのこゝろ、わからないのか』

機弓を草に投げて、いきなり白軒の腕元をとらへた。

『フラメ、そ、そんなことてばためた！ほられしや、高島の役人があんなにせめてくるてば……』

假冶小屋の親方にとつては、色戀どころではなく、くさを踏みならしてあせつた。なるほど、みると、もはや追手の一團、およそ二十人あまりの大勢が、赫ッと夕陽の照りしく丘をのぼり、さらに丘をくだつて、なだれのやうに殺到する……。先頭は馬上の人、勤番所の上役だらう。中には、かの江戸の格之進はじめ、北方探検家の武七郎、左京の兩名もゐる事はもちろんだ。

『おゝ……おゝ……』

濱千島のフラメは、追つ手の方を振かへつて低くうめいた。そして、いきなり草に投棄てた機弓を取あげた。

『フラメ、何する？』

だんぶくろの親方は、ただならぬフラメの擧動に、それと察して前に立ふさがつた。

『親方！退いてくれ！』

『何するかね、おまへは？』

『勤番所の役人を……』

『射殺するのか。そ、それはいけないぞ』

『いや、親方、退いてくれ。おまへしやん、そこの和人を連れて逃げてくたしやれ……』

『何？それならおまへは……』

『フ、フラメは、このヌプパオマナイで勤番所の役人をみんな射殺してやります。は、はやく逃けてくたしやれや』

亜麻色の髪を振亂し、形相物凄く、フラメは叫んだ。

『それなら、わしもこゝで役人たちを……』

親方も身内に怪しく血のたぎるのを覺えた。

『いンや、親方は和人を連れて逃けてくたしやれ、フラメ一人でみんなゐ殺してみせる。退いてくたしやれや』

ふたりが頻りに爭つてゐるうちに、丘をくだつて追手の一團は、はや間近に迫つてゐた。

日日案内
三行　一回金五十錢
被曆度　一回金三十錢
五行　一回金八十錢
十行　一回金一圓五十錢
姓名在址　一回金十錢增
御申込みは電話二三〇〇番

はねつぎ專門
清水整骨院
電氣治療部
電話（取次）三七五四番
新京入舟町二丁目七番地ノ四

將棋教授
定跡…指手筋等、懸切指導
三段　宮本金三
詳細は電話三一五九、富士町三丁目へ

洋帳簿　各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所
電話三三三四番

新聞の御用は
讀賣新聞及ハ東京各新聞御用命ハ電話三四九五番
新京吉野町一丁目
三浦新聞店

琴、三絃　出張教授
中島大勾當
羽衣町三一五、三、大橋方

女給入用
收入の點は保證致します
日本橋通り
新橋
電話三一三一番

ほねつぎ專門
今辨慶療院
新京室町公學校前

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞新發行物一切
大阪／東京　朝日新聞販賣所
大滿蒙新聞
朝日舍
栃尾新聞舖
東一條通三二
電話二三四二番

新京日日新聞社
營業部
電話二三〇〇番

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建
但シ敷地は各百坪餘有マス
以上
御希望のお方は左記へお問合セ下さい
北大街財政部南隣
寳聚豐
電話二七六五番

印刷機械及材料
各種印刷ご製本
卸小賣　北原紙店
電話　二二四一　三〇一　三七三九

クラブ歯刷子……カテイ石鹸……クラブ美身クリーム……クラブ石鹸

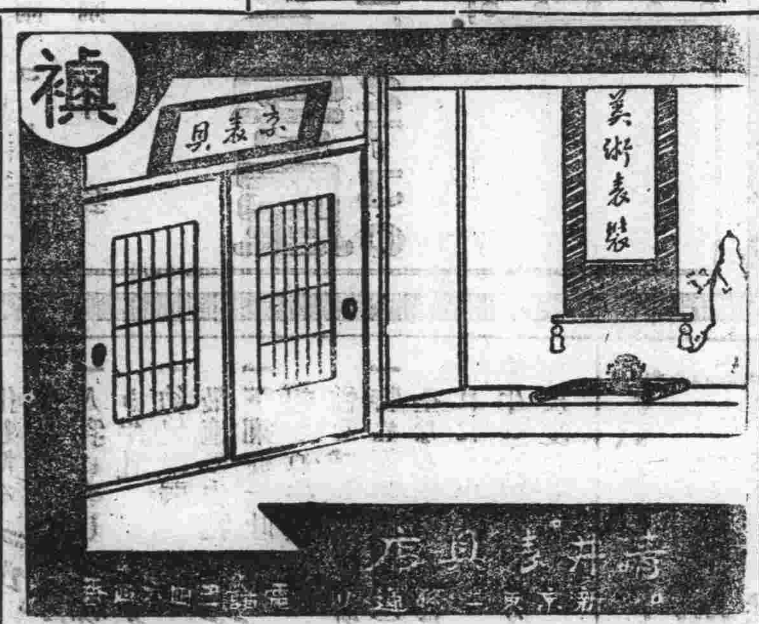
●荷馬車運送業開店御案内
今般左記で荷馬車運送業を始めました何卒御用命願ひます
一、荷馬車は一百台迄何時にても供給出來る樣手配致して居ります
一、建築用諸材料其他一般貨物運送の御相談に應じます
荷馬車運送業　南方公司
新京吉野町一丁目一七（精養軒横）
電話三一八三番（呼出）
出張所　新京日本橋橋臨横

タバコのみの
歯磨スモカ
馬の耳に念佛
人の歯にスモカ！どちらも
これは密接不可分
馬の歯にスモカ人の耳に念佛！どちらも
これは縁遠い

煙草店 化粧品店にあり
544
大阪市東區住吉町　壽毛加社株式會社

寫眞
お寫眞のシーズンになりましたし
所は中央通西公園の前
ヤマモト

春向半衿紐類
縫糸と小間物
新荷着
京染取次きを初めました御用命は御電話で
半衿　帶メ　縫糸　紐類　小間物
(カ)商店
新京吉野町二
電話三〇九二番



範家屯區公示第五號
新京中興區公示第二號

春季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通範家屯警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和八年五月十八日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

範家屯警察署告示第三號

管內居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ但シ定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年五月十二日

範家屯警察署長　高橋重利

清潔方法施行標準

一、住宅及物置等ニ在ル家具其他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋ノ內外ヲ掃除スヘシ
二、倉庫內に格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及ハスト雖モ窓戸ヲ開放シ換氣射光ヲ圖リ且其ノ內外ヲ掃除スヘシ
三、天井又ハ床下ニシテ其內部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ニ在リテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、疊敷物寢具衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スコト但日光ノ爲メ褪色ノ虞レアルモノハ蔭乾トナスモ妨ナシ
五、水道栓、井戸、日常食料品置場厨房煙突穴倉地下室塵芥溜下水溜ト水溝廁圍及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スヘシ
六、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通風及射光ヲ圖ルヘシ
七、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルヘシ
八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞レナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ
九、劇場其ノ他興業場旅館料理店飲食店寄宿舍下宿屋理髮店菜市場收容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
一〇、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スヘシ

清潔法施行月日
五月二十二日（雨天順延）

譯文

範家屯警察署佈告第三號

範家屯警察署長　高橋　爲

佈告事照得居住本署管內各戶須照左開標準於檢查日期之前一日以以前施行清潔各法聽候警察官吏之檢查但於所定期日以內礙難施行者預先聲明事由本署須受其認可爲此特告仰各界人等一體知悉毋違特告

昭和八年五月十二日

計開

清潔方法施行標準

一、凡在房屋及倉庫內之所有各種傢俱物件及能移動之什物一概般出於不碍交通之處俟將房屋倉庫之內外掃除清潔再爲搬回
二、凡在倉庫內所有多數物件雖不必搬移屋外須門窗開放以通窓氣射入日光
三、天棚床下等處凡能設法打掃務要掃除清淨
四、席子舖蓋衣服等類晒三點鐘以上之時刻惟物件更有減色者不妨背日凉乾
五、水道栓井戶常放存食物之處如厨房浴室煙筒地窖地下室塵芥箱塵芥閘汚水坑溝渠茅廁及其他附近均須注意掃除乾淨倘有損壞之處須加修理整齊
六、房屋倉庫等處一經掃除而後務將門窗開放流通空氣射入日光
七、邸宅內潮濕之處務必搬布土砂煤灰木灰等物舖墊以資乾燥
八、塵芥及其他之穢物等類於無火險之處燒棄或另納器中或堆積不使飛亂以便搬運
九、凡如戲園館子圖其他工廠魚菜市場客棧料理店寄宿舍下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處格外加意掃除潔淨
十、除前各號外特由警察官吏所指示之事項亦須嚴重勵行爲要

日期　與日文相同

富士タクシーが
朝日タクシーと
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三一九五番へ！
朝日自動車公司
新京富士町三丁目

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三〇九七番　三〇四六番

株式會社
正隆銀行
本店大連

滿洲國販賣所
金龍洋行
燒燒器　田漆器　蘭田陶器　香日洋　河東
新京吉野町二丁目
電話2755

滿洲銀行